

科目名	服飾造形論Ⅰ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	64時間(32コマ)		科目コード	2025FD101-01	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザ ^ン イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	試験100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5. ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	服飾造形デザインⅠ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	15時間(7.5コマ)		科目コード	2025FD101-02	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザ イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5. ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	服飾造形パターンメイキングⅠ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	186時間(93コマ)		科目コード	2025FD101-03	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザ ^ン イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5. ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	服飾造形ソーイングⅠ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	319時間(159.5コマ)		科目コード	2025FD101-04	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5.ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	服飾造形ドレーピングⅠ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	65時間(32.5コマ)		科目コード	2025FD101-05	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザ ^ン イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5. ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	生産管理概論Ⅰ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	9時間(4.5コマ)			科目コード	2025FD101-06
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデザ イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5. ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	服飾手芸Ⅰ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2025FD101-07	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザ イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5. ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	CG I				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2025FD102	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年				
担当教員名	今井利匡				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に15年以上携わった実績を踏まえ、グラフィックデザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	PC及びグラフィックソフトの基本操作を習得する。 基本的なグラフィックデザインにおける知識を学び、課題を行うことでCGソフトの設定や操作に慣れることを目的とする。				
使用教材・教科書等	Adobe ILLUSTRATOR・PHOTOSHOP USBメモリ				
成績評価方法	課題 100% (平均点)				
授 業 計 画					
1. PC基本操作、グラフィックデータの基礎知識 PC基本操作の確認、配色、レイアウト、データの種類等のグラフィックデータの基礎知識を学ぶ					
2. Illustrator基礎 Illustratorの基本操作を学ぶ					
3. Thankyouカード 作成 画像の配置、レイアウトの基本を学ぶ					
4. Photoshop基礎 Photoshopの基本操作を学ぶ					
6. ハンガーイラスト演習 ハンガーイラストの書き方、データの応用方法を学ぶ					

科目名	基礎デザイン				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2025FD103	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ファッションデザインに限らず、身の回りのモノも含め『デザイン』を理解する。実習を通し、デザイン技法の理解・習得する。				
使用教材・教科書等	教科書「デザイン」、ベーシックカラー140				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1.「ユニティ」 セントラリティ・ドミナント 説明・実習、合評・提出					
2.「リズム」 レピテーション・グラデーション 説明・実習、合評・提出					
3.「バランス」 シンメトリー・アシンメトリー 説明・実習、合評・提出					

科目名	クリエイションⅠ				
時間数	16時間(8コマ)			科目コード	2025FD104
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	市川マーカス知利				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	株式会社VanCia、アパレル部にてJUSMA、MARCUS COVINGTONのデザイン及び縫製を担当。 より実践的なデザイン、縫製業務の実績を踏まえて務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	①自分らしさ、オリジナリティを見つけ出す ②コンテストデザイン画（2年生に向けて）：入選できるように強化する				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル 雑誌、印刷物も使用→コラージュのため				
成績評価方法	課題100%				

授 業 計 画

①自分らしさ、オリジナリティを見つけ出す
自分がやりたいこと、作りたい物の発見と同時に、自分が知らなかったやるべきことと、作るべきものの見つけ出す。

②コンテストデザイン画（2年生に向けて）
デザイン画を描く楽しさよりも、デザインすることの楽しさ、デザインだけでなくテクニックやディテールの表現を楽しみたいという感情に変えたい。
デザインだけでは意味がないので、「うまくデザイン画を描かないといけない」「課題として提出しなければならない」ではなく自分にしか表現できないクリエイションを形に残したいと思えるような授業を行う。
コンテストデザインに必ず入選できるよう強化。

今の時代、誰から教わるのかがとても重要な時代であるとする。
個人的なインフルエンサー力や、憧れを持ってもらえるような講師として、生徒とは壁を作らずシンプルにマーカスのような服飾関係者になりたいと思えるような授業を行いたい。

科目名	スタイル画Ⅰ			
時間数	36時間(18コマ)		科目コード	2025FD105
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	渡辺直樹			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である渡辺直樹は、フリーランスとしてのファッションイラスト制作に30年以上携わった実績を踏まえ、ファッションイラストレーションの実務者の観点から授業を行う			
授業の目標および概要	【目標】線画での身体、服の描き方、iPad (Adobe Fresco)での着色方法を覚える。 【概要】スタイル画の基礎、プロポーション、顔、身体などの描き方、平絵、Adode Frescoの使い方を学ぶ。			
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、シャーペン、スケッチブック			
成績評価方法	課題100%			
授 業 計 画				
1.プロポーション 2.クロッキー 3.ワンピース 4.ハンガーイラスト（平絵） 5.薄地素材のデザイン画 6.厚地素材のデザイン画 7.柄物のデザイン画 8.ショーピースのデザイン画				

科目名	マテリアルⅠ				
時間数	34時間(17コマ)			科目コード	2025FD106
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	池邊初恵				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である池邊初恵は、(株)グラン山貴、(株)キング、(株)レナウン、ホロン(株)にて企画・デザイン業務ののち、フリーランスとしてオーダーメイドに35年以上携わった実績を踏まえ、ファッション商品企画・デザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】 ・被服素材の基礎知識の習得。 ・素材の成り立ちと特徴を理解し、服との関係性の習得。 【概要】 ・被服素材の基礎と服のデザインやパターンとの関連性を解説する。 ・画像や実物の説明から視覚からの認知を高める。				
使用教材・教科書等	アパレル素材論(文化服装学院)・生地事典(みずしま)				
成績評価方法	・前期末テスト・後期末テスト・筆記 ・授業内作品				
授 業 計 画					
1. マテリアルとは？ マテリアルの知識とアパレルとの関係 2. 繊維の分類 繊維の特徴1・・・天然繊維（植物） 3. 繊維の特徴2・・・天然繊維（動物） 4. 繊維の特徴3・・・化学繊維 5. 繊維の特徴4・・・化学繊維 6. 繊維の性質 ※燃焼実験 7. 品質表示 ・ 糸の分類・・・紡績糸 8. 糸の分類・・・フィラメント糸 糸の構造・・・撚り 9. 糸の構造・・・単位 意匠糸の知識 10. 織物の歴史と織り工程 11. 織物の規格と構造 12. 織物の組織・・・三原組織 13. 織物の組織・・・変化組織 14. ※織実習 15. 織物の特殊組織・織機の種類 16. 織物の名称による分類と特徴1 ※後期末テスト 17. 織物の名称による分類と特徴2					

科目名	カラー I				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2025FD107	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザ イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	原田弘美				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	カラーシステムをもとに、色彩の基礎である色の三属性、光と色、色彩の感情効果などを学びます。また、色彩の特性を理解したうえで、バランスのとれた基本配色や、イメージ豊かな色彩表現が行なえることを目標とします。				
使用教材・教科書等	文化ファッション大系「服飾デザイン」、ベーシックカラー140、199b配色カード、カッター、カッター定規、のり、ノット、筆記具				
成績評価方法	試験50％ 課題50％				
授 業 計 画					
1. カラーシステム・・・・・・色の三属性 pccs24色相、明度、彩度 2. 作品制作①・・・・・・「色相環・ニュートラルカラーズ」 3. 色のイメージ・・・・・・色の暖寒感、トーンのしくみ、トーンのイメージ 4. 色の見え・・・・・・色の対比、同化、進出性後退性、膨張収縮など 5. 色彩の科学・・・・・・光と色彩、目のしくみ、三原色、混色など 6. 色名・・・・・・色名の種類 日本の色、ヨーロッパの色 7. 作品制作②・・・・・・色彩の共感覚「味覚と色彩」 8. 配色の基礎・・・・・・マンセルカラーシステム、色相基準配色、トーン基準配色、配色演習					

科目名	ファッションビジネス概論			
時間数	36時間(18コマ)		科目コード	2025FD108
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式 講義
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年			
担当教員名	宮崎弘亘			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	学卒後、服飾系専門学校で服作りを学ぶ。その後、20数年に亘ってアパレル・繊維関連の複数企業で営業、企画、生産管理等を経験。繊維系第三者検査機関での渉外職を経て、2020年に中小企業診断士事務所を開業し、現在は専門家として公的機関等での中小企業支援に従事する。これらの経験を踏まえて、これからの業界に求められる人材像をイメージしながら授業を行う。			
授業の目標および概要	* アパレル業界の仕組み、流れの理解 * 商品企画に対する理解を深める * 就職を意識した業界分類と職種の把握 * 一部ファッションビジネス能力検定3級含む			
使用教材・教科書等	タブレット端末（iPad）、等			
成績評価方法	課題・試験			

授 業 計 画

ファッションビジネス概論

1)ファッションビジネスの概要

イントロダクション（講師のこと、働くということ等）／ファッションとは？ビジネスとは？／ファッションビジネスが対象とするもの／関連用語等

2)繊維・ファッション産業の概要①（産業の全体を知る）

繊維産業、アパレル産業、ファッション産業の区分と基本知識／国内ファッション産業の80年（戦後～現在）／世界のファッション産業（コレクションの紹介等）

3)繊維・ファッション産業の概要②（業種・業態を知る）製造業／商社・卸売業／小売業

4)繊維・ファッション産業の概要③（消費者を知る）消費者に関する基本知識（繊維・アパレル製品に関わる消費者行動等）

5)繊維・ファッション産業における仕事の流れ 企業におけるサプライチェーン・バリューチェーンの構築

→様々な企業や人がどのように有機的に結びついて製品・サービスを産み出していくかを理解する

6)アパレル関連企業における職種についての理解 デザイナー／パタンナー／生産管理／MD／営業その他

7)ファッションマーケティングの概要

マーケティングの基本知識（マーケティングとは？、STP+4P等）／アパレル業界におけるマーケティングについて

8)ファッションマーケティングの基本

ファッションマーケティングの理解の深化（事例の紹介等）／SWOT分析等フレームワークの紹介／ワーク

9)ファッションビジネスの現場を知る① ゲストスピーカーを招きインタビュー形式でお話を伺う

10)ファッションマーチャンダイジングの基本

マーチャンダイジングの基礎知識／商品企画、生産管理、販売の流れ／関連用語

11)ファッションビジネスに必要な計数の基礎知識 売上や原価等、仕事をする上で必要な計数に関する基本

12)アパレルの商品企画 ① 戦略の立案（ターゲット、セグメント、ポジショニング、ブランドコンセプト）

13)アパレル業界での商品企画 ② 売上計画とマーケティング<1>（製品戦略、価格戦略）

14)アパレル業界での商品企画 ③ マーケティング<2>（販促戦略、流通戦略）

15)アパレル業界での商品企画 ④ MD計画（マーケを踏まえた具体的な販売計画への落とし込み）、商品企画

16)アパレル業界での商品企画 ⑤ プレゼンテーション

17)ファッションビジネスの現場を知る② ゲストスピーカーを招きインタビュー形式でお話を伺う

18)最新の業界動向にもとづいた知識の補完

科目名	西洋服装史				
時間数	20時間(10コマ)			科目コード	2025FD109
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	原田弘美				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	衣服の起源と古代から現代までの西洋服飾の変遷を、映像を使用しながら解説します。文化、芸術、宗教など様々な歴史との関連を持つ装いを理解し、過去の装いが現代のファッションやデザイナーに影響を与えていることを踏まえつつ、興味と知識を深め、新たなデザイン発想に活かせることを目標とします。				
使用教材・教科書等	文化ファッション大系「西洋服装史」、タブレットノート、ペン				
成績評価方法	試験100%				
授 業 計 画					
1. 衣服の起源、古代の服飾・・・衣服の起源、古代エジプト、ギリシャ、ローマの服飾 2. 中世の服飾・・・ビザンチン、ロマネスク、ゴシックの服飾 3. 近世の服飾・・・ルネサンス、バロック、ロココの服飾 4. 近代の服飾・・・第一帝政、第二帝政、第三共和制の服飾 5. 現代の服飾・・・19世紀末期～20世紀初頭の服飾 1920年代～1960年代のファッション 1970年代～2000年代のファッション					

科目名	就職講座Ⅰ				
時間数	14時間(7コマ)			科目コード	2025FD110
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	キャリアセンター・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	キャリアセンターに加え現場で活躍する卒業生や内定者、就職支援会社の講師を迎え、現場での業務や具体的な就職活動の流れを学び、就職への意識づけをする。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100%）				
授 業 計 画					
1．パーソル講座 2．卒業生講話② 3．パーソル講座 4．森田先生講義 5．先輩の話（内定者）					

科目名	校外授業Ⅰ				
時間数	28時間(14コマ)			科目コード	2025FD111
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	品田真理子・棚橋沙月				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	学校外へ赴き校内では学ぶことのできない幅広い知識を身に着ける。また、集団、グループでの行動学習により、協調性を身に着ける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100%）				
授 業 計 画					
1．フレッシュマン研修 2．運動会 3．JFW 4．美術館見学					

科目名	特別講義Ⅰ				
時間数	24時間(12コマ)			科目コード	2025FD112
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	品田真理子・棚橋沙月・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100%）				
授 業 計 画					
1. 什器工学 2. コレクション情報 3. ファスナー 他の基本 4. 副資材について 5. 主権者教育 6. フォトテクニック 7. SDG's					

科目名	服飾造形論Ⅱ（服飾造形Ⅱ）				
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2025FD201-01	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年				
担当教員名	平川将太郎				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト				
成績評価方法	試験100%				
授 業 計 画					
1. ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作 2. カジュアルジャケット…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 3. カットソー(基本)…講義・パターンメイキング（ラブオフ）・実物製作 4. カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 5. CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作（オリジナルプリント使用） 6. コラボ企画…実物製作 7. ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 8. 修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作 10. 関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて、グレーディング他 11. 部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット 12. 手芸…キルティング 13. パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト 14. ドレーピング…原型・デザインスカート・ジャケット					

科目名	服飾造形デザインⅡ（服飾造形Ⅱ）				
時間数	16時間(8コマ)		科目コード	2025FD201-02	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年				
担当教員名	平川将太郎				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作 2. カジュアルジャケット…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 3. カットソー(基本)…講義・パターンメイキング（ラブオフ）・実物製作 4. カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 5. CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作（オリジナルプリント使用） 6. コラボ企画…実物製作 7. ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 8. 修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作 10. 関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて、グレーディング他 11. 部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット 12. 手芸…キルティング 13. パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト 14. ドレーピング…原型・デザインスカート・ジャケット					

科目名	服飾造形パターンメイキングⅡ（服飾造形Ⅱ）				
時間数	200時間(100コマ)			科目コード	2025FD201-03
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年				
担当教員名	平川将太郎				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト				
成績評価方法	課題100%				

授 業 計 画

1. ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作
2. カジュアルジャケット…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作
3. カットソー(基本)…講義・パターンメイキング（ラブオフ）・実物製作
4. カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作
5. CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作（オリジナルプリント使用）
6. コラボ企画…実物製作
7. ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作
8. 修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作
10. 関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・ブリーツについて、グレーディング他
11. 部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット
12. 手芸…キルティング
13. パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト
14. ドレーピング…原型・デザインスカート・ジャケット

科目名	服飾造形ソーイングⅡ（服飾造形Ⅱ）				
時間数	386時間(193コマ)		科目コード	2025FD201-04	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年				
担当教員名	平川将太郎				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作 2. カジュアルジャケット…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 3. カットソー(基本)…講義・パターンメイキング（ラブオフ）・実物製作 4. カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 5. CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作（オリジナルプリント使用） 6. コラボ企画…実物製作 7. ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 8. 修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作 10. 関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて、グレーディング他 11. 部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット 12. 手芸…キルティング 13. パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト 14. ドレーピング…原型・デザインスカート・ジャケット					

科目名	服飾造形ドレーピングⅡ（服飾造形Ⅱ）				
時間数	80時間(40コマ)		科目コード	2025FD201-05	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年				
担当教員名	平川将太郎				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作 2. カジュアルジャケット…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 3. カットソー(基本)…講義・パターンメイキング（ラブオフ）・実物製作 4. カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 5. CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作（オリジナルプリント使用） 6. コラボ企画…実物製作 7. ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 8. 修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作 10. 関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて、グレーディング他 11. 部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット 12. 手芸…キルティング 13. パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト 14. ドレーピング…原型・デザインスカート・ジャケット					

科目名	生産管理概論Ⅱ（服飾造形Ⅱ）				
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2025FD201-06	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年				
担当教員名	平川将太郎				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作 2. カジュアルジャケット…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 3. カットソー(基本)…講義・パターンメイキング（ラブオフ）・実物製作 4. カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 5. CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作（オリジナルプリント使用） 6. コラボ企画…実物製作 7. ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 8. 修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作 10. 関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて、グレーディング他 11. 部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット 12. 手芸…キルティング 13. パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト 14. ドレーピング…原型・デザインスカート・ジャケット					

科目名	服飾手芸Ⅱ（服飾造形Ⅱ）				
時間数	8時間(4コマ)			科目コード	2025FD201-07
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年				
担当教員名	平川将太郎				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力・・・自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力・・・服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現にチャレンジする ・時代の感覚をキャッチする ・自らデザインして、形に出来る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. ダーツ遊び…講義・パターンメイキング・実物製作 2. カジュアルジャケット…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 3. カットソー(基本)…講義・パターンメイキング（ラブオフ）・実物製作 4. カットソー(デザイン)…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 5. CGデザインシャツ…講義・パターンメイキング・実物製作（オリジナルプリント使用） 6. コラボ企画…実物製作 7. ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作 8. 修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作 10. 関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて、グレーディング他 11. 部分縫い…講義・ステンカラー・本比翼、ふらし仕立て、箱ポケット 12. 手芸…キルティング 13. パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・JK・袖の展開・PM検定・グレーディング・ルダンゴト 14. ドレーピング…原型・デザインスカート・ジャケット					

科目名	CG II				
時間数	42時間(21コマ)			科目コード	2025FD202
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年				
担当教員名	平川将太郎/大原由梨佳				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、㈱ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。講師である大原由梨佳は、ファッションブランド"IN-PROCESS Tokyo"を設立し、ファッションデザイン、テキスタイルデザイン、イラスト・CGデザイン業務に15年以上携わった実績を踏まえ、ファッションデザイン・CGデザインの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	PHOTOSHOP、ILLUSTRATOR、POWER POINTの操作およびCGによるアパレル企画分野でのプレゼンテーション力のスキルアップ。 プリント柄のデザイン展開の理解。				
使用教材・教科書等	USB、各リサーチ adobe Photoshop・Illustrator、Microsoft powerpoint				
成績評価方法	課題100%,試験0%				

授 業 計 画

- * ブランディング
ターゲット設定：イメージマップ・ターゲットポジション
- * シーズン・テーマ、ムードボード＋カラーパレット、ブランドロゴ
- * プリント柄（コットン シャツ実物作製）
＋柄、色のバリエーション
- * デザイン展開（スタイリング提案3体）
- * 最終デザイン画3体
スタイリング画＋平絵＋スワッチ
- * パワーポイント企画書→プレゼン

科目名	3DCAD I				
時間数	40時間(20コマ)			科目コード	2025FD203
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	平川将太郎				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CLOの基本操作を習得をはじめとして、レンダリング出力、モーション設定、生地物性測定など、幅広い技術を身に付ける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題80%，出席率20％				
授 業 計 画					
1. 基本的な操作演習 2. アイテムの作成とデザイン変更 3. 各種ディテール表現 4. 生地物性測定 5. レンダリングとモーション					

科目名	企業コラボⅠ				
時間数	18時間(9コマ)			科目コード	2025FD204
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	千々和年功				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である千々和年功は、企業にて商品企画・生産・販売・広報・店舗開発・人事教育・海外支社に携わり、会社設立後は店舗運営、マーケティングコンサル、ショップチャンネルにて企画生産販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	学生達が企画から生産までの企業の仕事の流れを経験する。自由が丘周辺、百貨店をリサーチすることにより、ターゲットが何を好むか、どのようなデザインが中年層を美しく見せるかを知り、企画・デザインに生かす。一人一人をフィッティングすることによりお客様の体型を勉強する。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	課題50％、 出席50％				
授 業 計 画					
1. コンセプトワーク 2. 商品企画アイテムの選定 3. コンセプト、ブランド名、商品構成の選定 4. デザイン投票、DMデザイン、下げ札、織ネーム検討 5. デザイン検討会、ディテール、加工の検討、素材の検討 6. トワルチェック DM、下げ札、織ネーム決定、生地、加工、ディテールデザインの決定 7. サンプルチェック オーダー会について 8. オーダー会 9. 総括、まとめ、反省会、評価					

科目名	クリエーションⅡ				
時間数	32時間(16コマ)		科目コード	2025FD205	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年				
担当教員名	大原由梨佳				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である大原由梨佳は、自社ブランドを設立し、ファッションデザイン、テキスタイルデザイン、イラスト・CGデザイン業務従事。				
授業の目標および概要	デザインとは何か、個々のオリジナル性を追求し、それがどういう事を理解し学ぶ。実習、プロジェクトを通し、リサーチの重要性、デザインやカラーの展開の仕方、コレクションのバランスの作り方、ポートフォリオのまとめ方、自分の作品の見せ方を理解し学ぶ。				
使用教材・教科書等	各自のリサーチ＜イラストレーション（クロッキー）の授業にて必要なもの（1コマのみ）＞（注：紙と鉛筆は、メーカー指定させて下さい。色画材は、100円SHOPのものでも何でも良いです）＊鉛筆（STAEDTLER ルモグラフ鉛筆 2B～3B）＊カッター（鉛筆は、鉛筆削りで削るのではなく、カッターで削るように）＊色鉛筆（多色セット）＊パステル（多色セット）＊色マーカー（多色セット）＊B3の紙：100枚綴じのもの（ニュースプリントバット B3 更紙（ワラバン紙自由帳））＊クリップ（紙と台紙を挟むもの）＊画板				
成績評価方法	課題、プレゼン				
授 業 計 画					
クロッキー／イラスト 1．NOW X DRAPING PROJECT 2．DETAILS & SILHOUETTE PROJECT					

科目名	スタイル画Ⅱ				
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2025FD206	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年				
担当教員名	渡辺直樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である渡辺直樹は、フリーランスとしてのファッションイラスト制作に30年以上携わった実績を踏まえ、ファッションイラストレーションの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	スタイル画の表現力向上。 観察に基づいた考察と、それを反復して描く事がとても大切である。描画量を増やすことで画力は向上する。就職活動に対応できる画力を得ることを目指す。				
使用教材・教科書等	マーカー、PMPAD、ミリペン、iPadなど				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 外部コンペ習作 2. 基本アイテム：ワンピース2体 3. 全国服飾学校協会ファッション画コンクール 4. 基本アイテム：ジャケット2体 5. クロッキー 6. 素材別表現：レース・シースルー 7. 素材別表現：布帛秋冬物素材 8. 素材別表現：レザー・ファー					

科目名	マテリアルⅡ			
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2025FD207
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式
講義・実習				
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	池邊初恵			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である池邊初恵は、(株)グラン山貴、(株)キング、(株)レナウン、ホロン(株)にて企画・デザイン業務ののち、フリーランスとしてオーダーメイドに35年以上携わった実績を踏まえ、ファッション商品企画・デザイナーの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	【目標】 ・繊維の加工の種類と特徴の知識の習得と理解 ・アパレルにおける染色についての理解と染色方法の理解 【概要】 ・1年次の繊維の知識をより深め、服との関係性のバリエーションを高める。			
使用教材・教科書等	アパレル素材論(文化服装学院)/生地事典(みずしま)			
成績評価方法	・前期末テスト…筆記 ・授業内作品			
授 業 計 画				
1. 1年次の復習とそれぞれの素材と商品の適合 2. 繊維別仕上げ加工…天然繊維 3. 繊維別仕上げ加工…化学繊維 ※熱可塑性実習 4. 目的別仕上げ加工…外観、風合いに変化を与える加工 5. 目的別仕上げ加工…特殊な性能を与える加工、新たな素材を得る加工 6. 染色…アパレル製品の染め ※小テスト 7. 染色…浸染ー染料(天然染料と合成染料) 8. ※染色実習 9. ※染色実習 10. 染色…実習の確認、捺染(プリント)				

科目名	カラーⅡ				
時間数	14時間(7コマ)		科目コード	2025FD208	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザ イン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	原田弘美				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	色彩の基礎知識をもとに、調和のとれた配色方法と配色テクニックを学びます。更に個性ある様式美の色彩表現や、想像力を活かしたファッションイメージの色彩計画が行なえることを目標とします。				
使用教材・教科書等	文化ファッション大系「服飾デザイン」、ベーシックカラー140、199b配色カード、カッター、カッター定規、のり、ノート、筆記具				
成績評価方法	試験50％ 課題50％				
授 業 計 画					
1. ファッションカラーコーディネーション・・・流行配色（トーンオントーン、トーンイントーン他） 配色テクニック（アクセントカラー、グラデーション他）					
2. ファッションイメージと色彩・・・ファッションイメージと色彩の基本					
3. 応用作品・・・・・・・・・・・・・・・・「ファッションイメージとカラー」制作					

科目名	就職講座Ⅱ				
時間数	16時間(8コマ)			科目コード	2025FD209
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	キャリアセンター・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	キャリアセンターに加え現場で活躍する卒業生や内定者、就職支援会社の講師を迎え、現場での業務や具体的な就職活動の流れを学び、就職への意識づけをする。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100%）				
授 業 計 画					
1．卒業生講話 2．キャリアセンター講座 3．上級生講話 4．パーソル講座 5．マスコミ社会学					

科目名	校外授業Ⅱ				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2025FD210	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	平川将太郎・関由貴子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	学校外へ赴き校内では学ぶことのできない幅広い知識を身に着ける。また、集団、グループでの行動学習により、協調性を身に着ける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100%）				
授 業 計 画					
1．研修旅行 2．JFW 3．美術館見学					

科目名	特別講義Ⅱ				
時間数	22時間(11コマ)			科目コード	2025FD211
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	平川将太郎・関由貴子・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100%）				
授 業 計 画					
1．FutureDesignAward案内 2．SDG s 3．織博オンライン工業見学 4．お金の使い方 5．YKKファスニングアワード案内 6．デニムの扱い 7．生産管理 8．フォトテクニック					

科目名	ゼミナール衣装Ⅰ				
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2025FD212	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科2年・ファッションテクニカル科2年・ファッションデ`ザ`イン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	横倉アユミ				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である横倉アユミは、衣装製作会社・スタークチュール(株)を経営し、衣装業務に携わっている実績を踏まえ、衣装製作の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	衣装について講義と実習を通して学ぶ。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	なし				
授 業 計 画					
1.既制服と衣装の違いを解説、小物製作 2.既制服から衣装リメイク(ボトム編) 3.既制服から衣装リメイク(トップス編) 4.アイドル衣装製作、プレゼンテーション					

科目名	服飾造形論Ⅲ（服飾造形Ⅲ）				
時間数	20時間(10コマ)			科目コード	2025FD専01-01
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力…服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現が出来る　・時代の感覚をキャッチして、ニーズに合った提案が出来る　・デザインに対する探求心を持つデザイナー				
使用教材・教科書等	各素材別テキスト				
成績評価方法	課題100%(課題に定期試験も含む)				
授 業 計 画					
1. 皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 2. 薄物について…講義、部分縫い 3. デザインワンピース…パターンメイキング、製作実習 4. 企画作品…製作実習 5. マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6. リバーシブルについて…講義、部分縫い 7. レースについて…講義 8. ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9. パターンメイキング…ラグランスリーブ、きものスリーブ、ジャケット2種 10. ドレーピング…ビスチェ、ワンピース、スカート、ジャケット 11. デザイン構成…皮革、薄物、リバーシブル、レースのマップ製作、デザインバリエーション 12. テキスタイル創案					

科目名	服飾造形デザインⅢ（服飾造形Ⅲ）				
時間数	30時間(15コマ)			科目コード	2025FD専01-02
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力…服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現が出来る　・時代の感覚をキャッチして、ニーズに合った提案が出来る　・デザインに対する探求心を持つデザイナー				
使用教材・教科書等	各素材別テキスト				
成績評価方法	課題100％				
授 業 計 画					
1. 皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 2. 薄物について…講義、部分縫い 3. デザインワンピース…パターンメイキング、製作実習 4. 企画作品…製作実習 5. マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6. リバーシブルについて…講義、部分縫い 7. レースについて…講義 8. ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9. パターンメイキング…ラグランスリーブ、きものスリーブ、ジャケット2種 10. ドレーピング…ビスチェ、ワンピース、スカート、ジャケット 11. デザイン構成…皮革、薄物、リバーシブル、レースのマップ製作、デザインバリエーション 12. テキスタイル創案					

科目名	服飾造形パターンメイキングⅢ（服飾造形Ⅲ）				
時間数	190時間(95コマ)		科目コード	2025FD専01-03	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力…服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現が出来る　・時代の感覚をキャッチして、ニーズに合った提案が出来る　・デザインに対する探求心を持つデザイナー				
使用教材・教科書等	各素材別テキスト				
成績評価方法	課題100％				
授　業　計　画					
1. 皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 2. 薄物について…講義、部分縫い 3. デザインワンピース…パターンメイキング、製作実習 4. 企画作品…製作実習 5. マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6. リバーシブルについて…講義、部分縫い 7. レースについて…講義 8. ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9. パターンメイキング…ラグランスリーブ、きものスリーブ、ジャケット2種 10. ドレーピング…ビスチェ、ワンピース、スカート、ジャケット 11. デザイン構成…皮革、薄物、リバーシブル、レースのマップ製作、デザインバリエーション 12. テキスタイル創案					

科目名	服飾造形ソーイングⅢ（服飾造形Ⅲ）				
時間数	256時間(128コマ)			科目コード	2025FD専01-04
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力…服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現が出来る　・時代の感覚をキャッチして、ニーズに合った提案が出来る　・デザインに対する探求心を持つデザイナー				
使用教材・教科書等	各素材別テキスト				
成績評価方法	課題100％				
授 業 計 画					
1. 皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 2. 薄物について…講義、部分縫い 3. デザインワンピース…パターンメイキング、製作実習 4. 企画作品…製作実習 5. マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6. リバーシブルについて…講義、部分縫い 7. レースについて…講義 8. ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9. パターンメイキング…ラグランスリーブ、きものスリーブ、ジャケット2種 10. ドレーピング…ビスチェ、ワンピース、スカート、ジャケット 11. デザイン構成…皮革、薄物、リバーシブル、レースのマップ製作、デザインバリエーション 12. テキスタイル創案					

科目名	服飾造形ドレーピングⅢ（服飾造形Ⅲ）				
時間数	140時間(70コマ)		科目コード	2025FD専01-05	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力…服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現が出来る　・時代の感覚をキャッチして、ニーズに合った提案が出来る　・デザインに対する探求心を持つデザイナー				
使用教材・教科書等	各素材別テキスト				
成績評価方法	課題100％(課題に定期試験も含む)				
授　業　計　画					
1. 皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 2. 薄物について…講義、部分縫い 3. デザインワンピース…パターンメイキング、製作実習 4. 企画作品…製作実習 5. マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6. リバーシブルについて…講義、部分縫い 7. レースについて…講義 8. ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9. パターンメイキング…ラグランスリーブ、きものスリーブ、ジャケット2種 10. ドレーピング…ビスチェ、ワンピース、スカート、ジャケット 11. デザイン構成…皮革、薄物、リバーシブル、レースのマップ製作、デザインバリエーション 12. テキスタイル創案					

科目名	生産管理概論Ⅲ（服飾造形Ⅲ）				
時間数	10時間(5コマ)			科目コード	2025FD専01-06
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考え行動し発信する事が出来る人。コミュニケーション能力の高い人 技術力…服の構造と仕組みがわかる。デジタルを活用する力 上記を兼ね備えた上で、 ・クリエイティブで個性的な表現が出来る　・時代の感覚をキャッチして、ニーズに合った提案が出来る　・デザインに対する探求心を持つデザイナー				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題100％				
授 業 計 画					
1. 皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 2. 薄物について…講義、部分縫い 3. デザインワンピース…パターンメイキング、製作実習 4. 企画作品…製作実習 5. マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6. リバーシブルについて…講義、部分縫い 7. レースについて…講義 8. ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9. パターンメイキング…ラグランスリーブ、きものスリーブ、ジャケット2種 10. ドレーピング…ビスチェ、ワンピース、スカート、ジャケット 11. デザイン構成…皮革、薄物、リバーシブル、レースのマップ製作、デザインバリエーション 12. テキスタイル創案					

科目名	CGⅢ				
時間数	12時間(6コマ)			科目コード	2025FD専02
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科				
担当教員名	今井利匡				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に15年以上携わった実績を踏まえ、グラフィックデザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	グラフィックデータのレポート、送りの基礎を学び 生地へのグラフィックデータの印刷方法、グラフィックソフトの応用方法を習得する				
使用教材・教科書等	Adobe ILLUSTRATOR・PHOTOSHOP USBメモリ				
成績評価方法	課題 100% (平均点)				
授 業 計 画					
1. データのレポート、送り、生地プリントの基礎 グラフィックデータのパターン化、生地へのプリントについて学ぶ					
2. オリジナルテキスタイル作成 オリジナルのテキスタイルデータの作成、入稿データの作成方法を学ぶ					

科目名	スタイル画Ⅲ				
時間数	46時間(23コマ)		科目コード	2025FD専03	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科				
担当教員名	渡辺直樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である渡辺直樹は、フリーランスとしてのファッションイラスト制作に30年以上携わった実績を踏まえ、ファッションイラストレーションの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	スタイル画の表現力向上。 観察に基づいた考察と、それを反復して描く事がとても大切である。描画量を増やすことで画力は向上する。就職活動に対応できる画力を得ることを目指す。				
使用教材・教科書等	マーカー、PMPAD、ミリペン、iPadなど				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 速描き「ワンピース」3体 2. 速描き「カジュアル・タウン（布帛）」3体 3. 速描き「カット・ソー、パンツとスカート」3体 4. 速描き「ジャケット、パンツとスカート」3体 5. 速描き「就活想定1：春夏物」3体 6. 速描き「就活想定2：秋冬物」3体 7. 速描き「就活想定3：自選テーマ」3体 8. ダーツ・ギャザー・タックに特化したデザイン3体 9. 民族衣装からのデザイン3体、または全国服飾学校ファッション画コンクール					

科目名	マテリアルⅢ				
時間数	24時間(12コマ)			科目コード	2025FD専04
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	青木文子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である青木文子は、マテリアル（化繊検査協会・西武百貨店・オールスタイル㈱等で企画:品質管理業務）に40年以上携わった実績を踏まえ、マテリアル全般（繊維製品品質管理士T E S -一級衣料管理士TA）の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	アパレル業界で活躍できる人材の育成。 アパレルの製造・品質・流通・消費の流れを理解する。 素材特性を理解しクレームを未然に防止する商品企画・品質管理の知識の習得。				
使用教材・教科書等	アパレル素材論				
成績評価方法	課題60％ 授業態度40％				
授 業 計 画					
1. 着用衣類の組成表示・絵表示・注意表示の確認 2. 素材特性(天然繊維・化学繊維)解説 3. 家庭用品品質表示法 取り扱い絵表示の解説 衣類の整理・保管 洗剤・仕上げ剤・漂白剤・防虫剤等の種類特性 家庭洗濯・商業洗濯の違いの説明 4. 衣類に関わる関連法規(家表法・景表法・薬事法等)・生地試験方法と評価の解説 5. 付属品(種類・製造方法)解説 生地加工の解説(プリーツ・フロッキー・オパール・顔料プリント等) 6. 商業洗濯の解説と疑問点を探る(工場見学に向けて) 7. クリーニング工場見学及び質疑応答(見学中止の場合はスライド等講義) 8. アパレルクレーム事例解説 9. マテリアル講座総括					

科目名	ブランディングプロデュース			
時間数	38時間(19コマ)		科目コード	2025FD専05
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科			
担当教員名	山田裕二			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田裕二は、(株)ユージヤマダデザインオフィスを設立し、国内、海外共に商品を展開し、更に様々なコラボブランドも展開している。 ブランド設立、会社経営の実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	ブランド立ち上げる体験を目的とした内容が中心となる。専門知識も同時に理解してもらえる内容の授業を行う。 「ファッション、ブランディングとは」などを理解した上で実践に向かう事を基本として授業を行い、2026年2月20日のプレゼンテーション、ランウエーまでの指導、イベントの審査員までを監修する。			
使用教材・教科書等	タブレット、PC、スマートフォン、USB授業に必要なもの全て			
成績評価方法	プレゼンテーション課題及び、2026/2/20 ファッションプロデュース最終プレゼン、ランウエーまでを評価			
授 業 計 画				
1. ブランド立ち上げる体験を目的とした内容が中心となる。+リサーチ方法 2. 知識も同時に理解してもらえる内容の授業を行う。 3. ファッション、ブランディングの基礎、ブランディングとは。+ラフデザイン画 4. ブランドコンセプトとシーズンテーマはについて。 5. ターゲット、ジャンル、ミューズを決めていく方法。+ラフデザイン画 6. 自分自身のブランドコンセプト、テーマ、商品構成、平均プライス構成 7. 商品企画、生産、小売を知る+リサーチ、ライバルブランドを探す。デザイン構成 8. アイテム最終決定、及び店頭での展開方法、販促（SNS）（EC）など。 9. VMD、プライスタグ、織りネームグラフィック、デザイン画チェック商品バランス。 10. デザイン画の中で作成する商品の確認、素材イメージのチェック修正点など 11. 現在の進行状態を全員で共有。軌道修正。進行状態のチェック 12. ブランドディングのプレゼンテーション方法、プレゼン能力の向上、ランウエーを行うためのコツ 13. 2026/2/20ファッションプロデュース最終プレゼン、ランウエーまで				

科目名	マーケットリサーチ				
時間数	16時間(8コマ)		科目コード	2025FD専06	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	山田裕二				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田裕二は、(株)ユー`ジ`ヤ`マ`ダ`デザインオフィスを設立し、国内、海外共に商品を展開し、更に様々なコラボブランドも展開している。 ブランド設立、会社経営の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	市場調査（マーケット・リサーチ）方法を学ぶため、ファッションとして主要な街を全員で知る事から始めて、街全体のイメージを各学生がまとめ発表させる。同じく、ECのみのブランド、ECブランド＝ショップを持つブランドでも良いが、オンラインショップ・マーケティング　リサーチも同時に行う。その後、何を調べ、何を知る事が大切なのか、そして学生個人が捉えたショップの店頭、商品の見方を知る。VMDの理解、坪効率の理解、固定経費　の理解等を知る。ブランドのジャンル、メンズ。ウィメンズのブランドポジションによるプライスレンジ、ショップ・ロケーション　（路面店、インショップ等）全て自由にリサーチさせる。これらの方向性（ルール）を決めて、授業をスタートしていく。				
使用教材・教科書等	必要なもの全て				
成績評価方法	最終プレゼンテーションでの完成度100％を評価致します。				
授　業　計　画					
1．学生へこの授業の内容、概要を伝え、学生からの質問をうけ。今後のスケジュールの確認。 簡単にマーケット・リサーチ方法とECも含める現在の状況についての講義。 マーケットリサーチでの注意などの説明、授業最終日でのプレゼンについて伝える。 次回のリサーチを行う場所を説明する。・講義					
2．天候などにより、変更あり、銀座近辺・マーケット・リサーチ					
3．天候などにより、変更あり、新宿近辺・マーケット・リサーチ					
4．天候などにより、変更あり、渋谷近辺・マーケット・リサーチ					
5．天候などにより、変更あり、原宿、青山近辺・マーケット・リサーチ					
6．※最終プレゼンテーション。 各自自由なパワーポイントで行う。 内容をプリントアウトしてクリアファイルにまとめ提出。・プレゼンテーション					

科目名	衣服解剖学				
時間数	24時間(12コマ)			科目コード	2025FD専07
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	築田菜穂子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である築田菜穂子は、(株)デサント、(株)フェニックス、(株)ジュンにて、パターン、デザイン業務に20年以上携わった実績を踏まえ、スポーツウェア、機能ウェア制作の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	衣服を制作する為の人体の見方、生かし方を具体的に解説していく。 それにより、機能ウェアに必要なデザインとパターンのポイントを把握出来るようにする。				
使用教材・教科書等	衣服解剖学				
成績評価方法	課題70%/出席30%				
授 業 計 画					
人体のすがた・かたち、しかけ・しくみを機能ウェアに生かしていく。 前半は上半身、後半は下半身の人体と機能ウェアについてを解説し、ブルゾンとパンツをシーチングで作成。 ウェアの機能を検証をする。 最後に上下がつながったウェアの解説でまとめる。					

科目名	企業コラボⅡ				
時間数	18時間(9コマ)			科目コード	2025FD専08
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	千々和年功				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である千々和年功は、企業にて商品企画・生産・販売・広報・店舗開発・人事教育・海外支社に携わり、会社設立後は店舗運営、マーケティングコンサル、ショップチャンネルにて企画生産販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	学生達が企画から生産までの企業の仕事の流れを経験する。自由が丘周辺、百貨店をリサーチすることにより、ターゲットが何を好むか、どのようなデザインが中年層を美しく見せるかを知り、企画・デザインに生かす。一人一人をフィッティングすることによりお客様の体型を勉強する。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	課題50％、 出席 50％				
授 業 計 画					
1. コンセプトワーク 2. 商品企画アイテムの選定 3. コンセプト、ブランド名、商品構成の選定 4. デザイン投票、DMデザイン、下げ札、織ネーム検討 5. デザイン検討会、ディテール、加工の検討、素材の検討 6. トワルチェック DM、下げ札、織ネーム決定、生地、加工、ディテールデザインの決定 7. サンプルチェック オーダー会について 8. オーダー会 9. 総括、まとめ、反省会、評価					

科目名	3DCAD II				
時間数	34時間(17コマ)			科目コード	2025FD専09
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CLOの基本操作を習得をはじめとして、レンダリング出力、モーション設定、生地物性測定など、幅広い技術を身に付ける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 基本的な操作演習 2. アイテムの作成とデザイン変更 3. 各種ディテール表現 4. 生地物性測定 5. レンダリングとモーション					

科目名	TRパターン				
時間数	24時間(12コマ)			科目コード	2025FD専10
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	佐藤慎権				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である佐藤慎権は、フリーのパタンナーとして業務に携わっている実績を踏まえ、パタンナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	パターン製作における柔軟なパターン発想力を養う				
使用教材・教科書等	裁縫用具、生地、紙、テープ等				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
TRテクニック スカート トップス ポケット 他 7種類の実習					

科目名	就職講座Ⅲ				
時間数	10時間(5コマ)			科目コード	2025FD専11
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	キャリアセンター・卒業生他				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	就職対策				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
1. キャリアセンター講座 2. 卒業生講座 3. マスコミ社会学					

科目名	校外授業Ⅲ				
時間数	18時間(9コマ)			科目コード	2025FD専12
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	学校外へ赴き校内では学ぶことのできない幅広い知識を身に着ける。また、集団、グループでの行動学習により、協調性を身に着ける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
1. ジャパンクリエーション 2. 美術館見学 3. 運動会					

科目名	特別講義Ⅲ				
時間数	26時間(13コマ)			科目コード	2025FD専13
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
1. クチュールドレスの解説 2. アイロン処理とパターン 3. YKKファスニングアワード案内 4. デザイン発想 5. お金の話					

科目名	ゼミナール衣裳Ⅱ				
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2025FD専14	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科・ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	横倉アユミ				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である横倉アユミは、衣装製作会社・スタークチュール(株)を経営し、衣装業務に携わっている実績を踏まえ、衣装製作の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	衣装について講義と実習を通して学ぶ。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	なし				
授 業 計 画					
1.既制服と衣装の違いを解説、小物製作 2.既制服から衣装リメイク(ボトム編) 3.既制服から衣装リメイク(トップス編) 4.アイドル衣装製作、プレゼンテーション					

科目名	服飾造形論Ⅰ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	64時間(32コマ)		科目コード	2025FT101-01	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	試験100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5. ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	服飾造形デザインⅠ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	15時間(7.5コマ)		科目コード	2025FT101-02	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5. ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	服飾造形パターンメイキングⅠ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	186時間(93コマ)		科目コード	2025FT101-03	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザ ^ン イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5. ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	服飾造形ソーイングⅠ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	319時間(159.5コマ)		科目コード	2025FT101-04	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザ イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5. ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	服飾造形ドレーピングⅠ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	65時間(32.5コマ)		科目コード	2025FT101-05	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザ イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5. ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	生産管理概論Ⅰ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	9時間(4.5コマ)		科目コード	2025FT101-06	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデザ ^ン イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5. ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	服飾手芸Ⅰ（服飾造形Ⅰ）				
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2025FT101-07	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	FD：高橋明美、FT：品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	人間力…自分で考える力 伸び代のある人間 技術力…服がわかり、服として表現する力 上記を兼ね備えた上で、クリエイティブで、個性的な表現を知る 時代の感覚を知る 服作りの楽しさを知る				
使用教材・教科書等	文化服装教本 服飾造形の基礎・スカート/パンツ・ジャケット/ベストシャツ/ブラウス PM検定3級問題集				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎… 概説・用具・手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 2. 体型研究…体型研究 3. パンツ…実物製作 4. スカート…実物製作・着装発表会 5. ブラウス・シャツ…実物製作・着装発表会 6. ワンピース…実物製作・着装発表会 7. ジャケット…実物製作・着装発表会 8. 修了ショー… 実物製作・ファッションショー 9. PM…PM3級検定用ブラウス 10. ドレーピング基礎…身頃、袖、タイトスカート 11. ドレーピング…PM3級検定用ブラウス 12. 基礎縫い・部分縫い…手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い 13. グレーディング…タイトスカート・フレアスカート 14. 手芸…欧風刺繍					

科目名	CAD I				
時間数	40時間(20コマ)			科目コード	2025FT102
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	高橋明美				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である高橋明美は、フリーランスとしてパターンメイキング、サンプル縫製に2年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CADの基本操作の習得。 ショートカットを使いながら、服飾の授業で勉強した作図をCADに置き換えて早く正確に引けるようになる。				
使用教材・教科書等					
成績評価方法	課題50% 試験50%				
授 業 計 画					
1. 図形の練習 2. 原型作図 3. タイトスカート作図 4. スカートの展開 5. シャツのパターン作成 パーツ化、縫い代付け 6. ブラウス作図 7. テスト					

科目名	基礎デザイン				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2025FT103	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	品田真理子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である品田真理子はオフィスしみずにてスタイリストとして、TV、雑誌、CM、イベントの出演者の衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の業務に携わった実績を踏まえ、衣装制作、サイズ直し、スタイリング等の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ファッションデザインに限らず、身の回りのモノも含め『デザイン』を理解する。 実習を通し、デザイン技法の理解・習得する。				
使用教材・教科書等	教科書「デザイン」、ベーシックカラー140				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1.「ユニティ」 セントラリティ・ドミナント 説明・実習、合評・提出					
2.「リズム」 レピテーション・グラデーション 説明・実習、合評・提出					
3.「バランス」 シンメトリー・アシンメトリー 説明・実習、合評・提出					

科目名	クリエイションⅠ				
時間数	16時間(8コマ)			科目コード	2025FT104
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	市川マーカス知利				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	株式会社VanCia、アパレル部にてJUSMA、MARCUS COVINGTONのデザイン及び縫製を担当。 より実践的なデザイン、縫製業務の実績を踏まえて務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	①自分らしさ、オリジナリティを見つけ出す ②コンテストデザイン画（2年生に向けて）：入選できるように強化する				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル 雑誌、印刷物も使用→コラージュのため				
成績評価方法	課題100%				

授 業 計 画

①自分らしさ、オリジナリティを見つけ出す
自分がやりたいこと、作りたい物の発見と同時に、自分が知らなかったやるべきことと、作るべきもののを見つけ出す。

②コンテストデザイン画（2年生に向けて）
デザイン画を描く楽しさよりも、デザインすることの楽しさ、デザインだけでなくテクニックやディテールの表現を楽しみたいという感情に変えたい。
デザインだけでは意味がないので、「うまくデザイン画を描かないといけない」「課題として提出しなければならない」ではなく自分にしか表現できないクリエイションを形に残したいと思えるような授業を行う。
コンテストデザインに必ず入選できるよう強化。

今の時代、誰から教わるのかがとても重要な時代であると考ええる。
個人的なインフルエンサー力や、憧れを持ってもらえるような講師として、生徒とは壁を作らずシンプルにマーカスのような服飾関係者になりたいと思えるような授業を行いたい。

科目名	スタイル画Ⅰ				
時間数	36時間(18コマ)		科目コード	2025FT105	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	渡辺直樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である渡辺直樹は、フリーランスとしてのファッションイラスト制作に30年以上携わった実績を踏まえ、ファッションイラストレーションの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】線画での身体、服の描き方、iPad (Adobe Fresco)での着色方法を覚える。 【概要】スタイル画の基礎、プロポーション、顔、身体などの描き方、平絵、Adode Frescoの使い方を学ぶ。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、シャーペン、スケッチブック				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1.プロポーション 2.クロッキー 3.ワンピース 4.ハンガーイラスト（平絵） 5.薄地素材のデザイン画 6.厚地素材のデザイン画 7.柄物のデザイン画 8.ショーピースのデザイン画					

科目名	マテリアルⅠ				
時間数	34時間(17コマ)			科目コード	2025FT106
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザ イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	池邊初恵				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である池邊初恵は、(株)グラン山貴、(株)キング、(株)レナウン、ホロン(株)にて企画・デザイン業務ののち、フリーランスとしてオーダーメイドに35年以上携わった実績を踏まえ、ファッション商品企画・デザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】 ・被服素材の基礎知識の習得。 ・素材の成り立ちと特徴を理解し、服との関係性の習得。 【概要】 ・被服素材の基礎と服のデザインやパターンとの関連性を解説する。 ・画像や実物の説明から視覚からの認知を高める。				
使用教材・教科書等	アパレル素材論(文化服装学院)・生地事典(みずしま)				
成績評価方法	・前期末テスト・後期末テスト・筆記 ・授業内作品				
授 業 計 画					
1. マテリアルとは？ マテリアルの知識とアパレルとの関係 2. 繊維の分類 繊維の特徴1・・・天然繊維（植物） 3. 繊維の特徴2・・・天然繊維（動物） 4. 繊維の特徴3・・・化学繊維 5. 繊維の特徴4・・・化学繊維 6. 繊維の性質 ※燃焼実験 7. 品質表示 ・ 糸の分類・紡績糸 8. 糸の分類・フィラメント糸 糸の構造・撚り 9. 糸の構造・単位 意匠糸の知識 10. 織物の歴史と織り工程 11. 織物の規格と構造 12. 織物の組織・三原組織 13. 織物の組織・変化組織 14. ※織実習 15. 織物の特殊組織・織機の種類 16. 織物の名称による分類と特徴1 ※後期末テスト 17. 織物の名称による分類と特徴2					

科目名	カラー I				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2025FT107	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	原田弘美				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	カラーシステムをもとに、色彩の基礎である色の三属性、光と色、色彩の感情効果などを学びます。また、色彩の特性を理解したうえで、バランスのとれた基本配色や、イメージ豊かな色彩表現が行なえることを目標とします。				
使用教材・教科書等	文化ファッション大系「服飾デザイン」、ペ`シックカラー140、199b配色カード、カッター、カッター定規、のり、ノート、筆記具				
成績評価方法	試験50％　課題50％				
授 業 計 画					
1. カラーシステム・・・・・・色の三属性　pccs24色相、明度、彩度 2. 作品制作①・・・・・・「色相環・ニュートラルカラーズ」 3. 色のイメージ・・・・・・色の暖寒感、トーンのしくみ、トーンのイメージ 4. 色の見え・・・・・・色の対比、同化、進出性後退性、膨張収縮など 5. 色彩の科学・・・・・・光と色彩、目のしくみ、三原色、混色など 6. 色名・・・・・・色名の種類　日本の色、ヨーロッパの色 7. 作品制作②・・・・・・色彩の共感覚「味覚と色彩」 8. 配色の基礎・・・・・・マンセルカラーシステム、色相基準配色、トーン基準配色、配色演習					

科目名	ファッションビジネス概論				
時間数	36時間(18コマ)		科目コード		
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	宮崎 弘亘				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	学卒後、服飾系専門学校で服作りを学ぶ。その後、20数年に亘ってアパレル・繊維関連の複数企業で営業、企画、生産管理等を経験。繊維系第三者検査機関での渉外職を経て、2020年に中小企業診断士事務所を開業し、現在は専門家として公的機関等での中小企業支援に従事する。これらの経験を踏まえて、これからの業界に求められる人材像をイメージしながら授業を行う。				
授業の目標および概要	* アパレル業界の仕組み、流れの理解 * 商品企画に対する理解を深める * 就職を意識した業界分類と職種の把握 * 一部ファッションビジネス能力検定3級含む				
使用教材・教科書等	タブレット端末（iPad）、等				
成績評価方法	課題・試験				
授 業 計 画					
ファッションビジネス概論					
1)ファッションビジネスの概要					
イントロダクション（講師のこと、働くということ等）／ファッションとは？ ビジネスとは？／ファッションビジネスが対象とするもの／関連用語等					
2)繊維・ファッション産業の概要①（産業の全体を知る）					
繊維産業、アパレル産業、ファッション産業の区分と基本知識／国内ファッション産業の80年（戦後～現在）／世界のファッション産業（コレクションの紹介等）					
3)繊維・ファッション産業の概要②（業種・業態を知る）製造業／商社・卸売業／小売業					
4)繊維・ファッション産業の概要③（消費者を知る）消費者に関する基本知識（繊維・アパレル製品に関わる消費者行動等）					
5)繊維・ファッション産業における仕事の流れ 企業におけるサプライチェーン・バリューチェーンの構築 →様々な企業や人がどのように有機的に結びついて製品・サービスを産み出していくかを理解する					
6)アパレル関連企業における職種についての理解 デザイナー／パタンナー／生産管理／MD／営業その他					
7)ファッションマーケティングの概要					
マーケティングの基本知識（マーケティングとは？、STP＋4P等）／アパレル業界におけるマーケティングについて					
8)ファッションマーケティングの基本					
ファッションマーケティングの理解の深化（事例の紹介等）／SWOT分析等フレームワークの紹介／ワーク					
9)ファッションビジネスの現場を知る① ゲストスピーカーを招きインタビュー形式でお話を伺う					
10)ファッションマーチャンダイジングの基本					
マーチャンダイジングの基礎知識／商品企画、生産管理、販売の流れ／関連用語					
11)ファッションビジネスに必要な計数の基礎知識 売上や原価等、仕事をする上で必要な計数に関する基本					
12)アパレルの商品企画 ① 戦略の立案（ターゲット、セグメント、ポジショニング、ブランドコンセプト）					
13)アパレル業界での商品企画 ② 売上計画とマーケティング＜1＞（製品戦略、価格戦略）					
14)アパレル業界での商品企画 ③ マーケティング＜2＞（販促戦略、流通戦略）					
15)アパレル業界での商品企画 ④ MD計画（マーケを踏まえた具体的な販売計画への落とし込み）、商品企画					
16)アパレル業界での商品企画 ⑤ プレゼンテーション					
17)ファッションビジネスの現場を知る② ゲストスピーカーを招きインタビュー形式でお話を伺う					
18)最新の業界動向にもとづいた知識の補完					

科目名	西洋服装史			
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2025FT109
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式 講義
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科1年・ファッションテクニカル科1年			
担当教員名	原田弘美			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	ー			
授業の目標および概要	衣服の起源と古代から現代までの西洋服飾の変遷を、映像を使用しながら解説します。文化、芸術、宗教など様々な歴史との関連を持つ装いを理解し、過去の装いが現代のファッションやデザイナーに影響を与えていることを踏まえつつ、興味と知識を深め、新たなデザイン発想に活かせることを目標とします。			
使用教材・教科書等	文化ファッション大系「西洋服装史」、タブレットノート、ペン			
成績評価方法	試験100%			
授 業 計 画				
1. 衣服の起源、古代の服飾・・・衣服の起源、古代エジプト、ギリシャ、ローマの服飾 2. 中世の服飾・・・ビザンチン、ロマネスク、ゴシックの服飾 3. 近世の服飾・・・ルネサンス、バロック、ロココの服飾 4. 近代の服飾・・・第一帝政、第二帝政、第三共和制の服飾 5. 現代の服飾・・・19世紀末期～20世紀初頭の服飾 1920年代～1960年代のファッション 1970年代～2000年代のファッション				

科目名	就職講座Ⅰ				
時間数	14時間(7コマ)			科目コード	2025FT110
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	キャリアセンター・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	キャリアセンターに加え現場で活躍する卒業生や内定者、就職支援会社の講師を迎え、現場での業務や具体的な就職活動の流れを学び、就職への意識づけをする。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100%）				
授 業 計 画					
1．パーソル講座 2．卒業生講話② 3．パーソル講座 4．森田先生講義 5．先輩の話（内定者）					

科目名	校外授業Ⅰ				
時間数	28時間(14コマ)			科目コード	2025FT111
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	品田真理子・棚橋沙月				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	学校外へ赴き校内では学ぶことのできない幅広い知識を身に着ける。また、集団、グループでの行動学習により、協調性を身に着ける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100%）				
授 業 計 画					
1．フレッシュマン研修 2．運動会 3．JFW 4．美術館見学					

科目名	特別講義Ⅰ				
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2025FT112	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科1年・ファッションテクニカル科1年				
担当教員名	品田真理子・棚橋沙月・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100%）				
授 業 計 画					
1．什器工学 2．コレクション情報 3．ファスナー 他の基本 4．副資材について 5．主権者教育 6．フォトテクニック 7．SDG's					

科目名	服飾造形論Ⅱ（服飾造形Ⅱ）				
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2025FT201-01	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	関由貴子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20年以上携わった実績を踏まえ、 パタンナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・平面と立体を理解し表現ができる ・服の構造を理解したうえでパターン作成、縫製ができる ・服の構造に対する探究心を持つパタンナー、縫製士				
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト 礼装常識テキスト、各種プリントetc.				
成績評価方法	試験100%				
授 業 計 画					
1. 早縫いテーラードジャケット…講義・マニュプレーションパターンメイキング・実物製作					
2. カットソー…講義・パターンメイキング・実物製作					
3. 衣装制作…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作					
4. サマーフェスタ…パターンメイキング・実物製作					
5. コラボ企画…実物製作					
6. ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作・部分縫い					
7. 修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作					
8. 関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて・礼装常識					
9. 部分縫い…講義・ステンカラー・比翼・ポケット3種・ふらし					
10. パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・ネックラインの処理・袖の展開・PM検定・グレーディング					
11. ドレーピング…原型・ダーツ遊び・ヨーク付きギャザースカート・オーバーブラウス・ワンピース テーラードジャケット・修了作品(トワル)・PM検定					
12. 手芸…キルティング・ビーズ刺繍					

科目名	服飾造形デザインⅡ（服飾造形Ⅱ）					
時間数	16時間(8コマ)			科目コード	2025FT201-02	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習	
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年					
担当教員名	関由貴子					
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン㈱にて婦人服パターン製作に20年以上携わった実績を踏まえ、 パタンナーの実務者の観点から授業を行う。					
授業の目標および概要	・平面と立体を理解し表現ができる ・服の構造を理解したうえでパターン作成、縫製ができる ・服の構造に対する探究心を持つパタンナー、縫製士					
使用教材・教科書等	文化服装教本　コート/ケープ・ジャケット/ベスト 礼装常識テキスト、各種プリントetc.					
成績評価方法	課題100%					
授 業 計 画						
1．早縫いテーラードジャケット…講義・マニュプレーションパターンメイキング・実物製作						
2．カットソー…講義・パターンメイキング・実物製作						
3．衣装制作…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作						
4．サマーフェスタ…パターンメイキング・実物製作						
5．コラボ企画…実物製作						
6．ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作・部分縫い						
7．修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作						
8．関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて・礼装常識						
9．部分縫い…講義・ステンカラー・比翼・ポケット3種・ふらし						
10．パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・ネックラインの処理・袖の展開・PM検定・グレーディング						
11．ドレーピング…原型・ダーツ遊び・オーバーブラウス・ワンピース テーラードジャケット・修了作品(トワル)・PM検定						
12．手芸…キルトイング・ビーズ刺繍						

科目名	服飾造形パターンメイキングⅡ（服飾造形Ⅱ）			
時間数	218時間(109コマ)		科目コード	2025FT201-03
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年			
担当教員名	関由貴子			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20年以上携わった実績を踏まえ、 パタンナーの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	・平面と立体を理解し表現ができる ・服の構造を理解したうえでパターン作成、縫製ができる ・服の構造に対する探究心を持つパタンナー、縫製士			
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト 礼装常識テキスト、各種プリントetc.			
成績評価方法	課題100%			

授 業 計 画

1. 早縫いテラードジャケット…講義・マニピュレーションパターンメイキング・実物製作
2. カットソー…講義・パターンメイキング・実物製作
3. 衣装制作…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作
4. サマーフェスタ…パターンメイキング・実物製作
5. コラボ企画…実物製作
6. ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作・部分縫い
7. 修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作
8. 関連講義…被服と私たち・体型観察・既製服衣料サイズ・プリーツについて・礼装常識
9. 部分縫い…講義・ステンカラー・比翼・ポケット3種・ふらし
10. パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・ネックラインの処理・袖の展開・PM検定・グレーディング
11. ドレーピング…原型・ダーツ遊び・オーバーブラウス・ワンピース
テラードジャケット・修了作品(トワル)・PM検定
12. 手芸…キルティング・ビーズ刺繍

科目名	服飾造形ソーイングⅡ（服飾造形Ⅱ）				
時間数	382時間(191コマ)			科目コード	2024FT201-04
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	関由貴子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20年以上携わった実績を踏まえ、 パタンナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・平面と立体を理解し表現ができる ・服の構造を理解したうえでパターン作成、縫製ができる ・服の構造に対する探究心を持つパタンナー、縫製士				
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト 礼装常識テキスト、各種プリントetc.				
成績評価方法	課題100%				

科目名	服飾造形ドレーピングⅡ（服飾造形Ⅱ）				
時間数	100時間(50コマ)			科目コード	2025FT201-05
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	関由貴子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20年以上携わった実績を踏まえ、 パタンナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・平面と立体を理解し表現ができる ・服の構造を理解したうえでパターン作成、縫製ができる ・服の構造に対する探究心を持つパタンナー、縫製士				
使用教材・教科書等	文化服装教本 コート/ケープ・ジャケット/ベスト 礼装常識テキスト、各種プリントetc.				
成績評価方法	課題100%				

科目名	生産管理概論Ⅱ（服飾造形Ⅱ）					
時間数	10時間(5コマ)			科目コード	2025FT201-06	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義	
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年					
担当教員名	関由貴子					
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン㈱にて婦人服パターン製作に20年以上携わった実績を踏まえ、 パタンナーの実務者の観点から授業を行う。					
授業の目標および概要	・平面と立体を理解し表現ができる ・服の構造を理解したうえでパターン作成、縫製ができる ・服の構造に対する探究心を持つパタンナー、縫製士					
使用教材・教科書等	文化服装教本　コート/ケープ・ジャケット/ベスト 礼装常識テキスト、各種プリントetc.					
成績評価方法	課題100%					
授 業 計 画						
1．早縫いテーラードジャケット…講義・マニプレーションパターンメイキング・実物製作						
2．カットソー…講義・パターンメイキング・実物製作						
3．衣装制作…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作						
4．サマーフェスタ…パターンメイキング・実物製作						
5．コラボ企画…実物製作						
6．ウィンターコート…講義・デザイン相談・パターンメイキング・実物製作・部分縫い						
7．修了作品…デザイン相談・パターンメイキング(トワル組み立て)・実物製作						
8．関連講義…被服と私たち・体型観察・既制服衣料サイズ・プリーツについて・礼装常識						
9．部分縫い…講義・ステンカラー・比翼・ポケット3種・ふらし						
10．パターンメイキング…ダーツの展開・スカートの展開・ネックラインの処理・袖の展開・PM検定・グレーディング						
11．ドレーピング…原型・ダーツ遊び・オーバーブラウス・ワンピース テーラードジャケット・修了作品(トワル)・PM検定						
12．手芸…キルティング・ビーズ刺繍						

科目名	服飾手芸Ⅱ（服飾造形Ⅱ）				
時間数	8時間(4コマ)			科目コード	2025FT201-07
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	関由貴子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20年以上携わった実績を踏まえ、 パタンナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・多数のクラフトテクニックを学び、作品に活かせるような技術の習得する				
使用教材・教科書等	各種プリントetc.				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. キルティング（トラプント） 2. ビーズ刺繍（ビーズ・スパンコール・ラインストーンetc）					

科目名	CAD II				
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2025FT202	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	関由貴子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である関由貴子は、イトキン(株)にて婦人服パターン製作に20年以上携わった実績を踏まえ、 パタンナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CADオペレーションの習得 ・パターンメイキング ・仕様書作成 ・マーキング ・管理表作成				
使用教材・教科書等	PC 東レクレアコンボ				
成績評価方法	試験：50% 課題：50%				
授 業 計 画					
1. ダーツの展開 2. グレーディング 3. ジャケット作図（原型展開～工業用パターンまで） 4. コート作図(原型展開～工業用パターンまで) 5. PM：2型 6. 仕様書・マーキング・管理表等 7. 試験					

科目名	3DCAD I				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2025FT203	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデ ^ザ イン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	平川将太郎				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である平川将太郎は、(株)ベビーフェイスに3年以上携わった実績を踏まえ、デザイン・企画・提案の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CLOの基本操作を習得をはじめとして、レンダリング出力、モーション設定、生地物性測定など、幅広い技術を身に付ける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題80%，出席率20％				
授 業 計 画					
1. 基本的な操作演習 2. アイテムの作成とデザイン変更 3. 各種ディテール表現 4. 生地物性測定 5. レンダリングとモーション					

科目名	企業コラボⅠ				
時間数	18時間(9コマ)		科目コード	2025FT204	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	千々和年功				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である千々和年功は、企業にて商品企画・生産・販売・広報・店舗開発・人事教育・海外支社に携わり、会社設立後は店舗運営、マーケティングコンサル、ショップチャンネルにて企画生産販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	学生達が企画から生産までの企業の仕事の流れを経験する。自由が丘周辺、百貨店をリサーチすることにより、ターゲットが何を好むか、どのようなデザインが中年層を美しく見せるかを知り、企画・デザインに生かす。一人一人をフィッティングすることによりお客様の体型を勉強する。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	課題50％、 出席50％				
授 業 計 画					
1. コンセプトワーク 2. 商品企画アイテムの選定 3. コンセプト、ブランド名、商品構成の選定 4. デザイン投票、DMデザイン、下げ札、織ネーム検討 5. デザイン検討会、ディテール、加工の検討、素材の検討 6. トワルチェック DM、下げ札、織ネーム決定、生地、加工、ディテールデザインの決定 7. サンプルチェック オーダー会について 8. オーダー会 9. 総括、まとめ、反省会、評価					

科目名	スタイル画Ⅱ				
時間数	40時間(20コマ)			科目コード	2025FT205
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	渡辺直樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である渡辺直樹は、フリーランスとしてのファッションイラスト制作に30年以上携わった実績を踏まえ、ファッションイラストレーションの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	スタイル画の表現力向上。 観察に基づいた考察と、それを反復して描く事がとても大切である。描画量を増やすことで画力は向上する。就職活動に対応できる画力を得ることを目指す。				
使用教材・教科書等	マーカー、PMPAD、ミリペン、iPadなど				
成績評価方法	課題100％				
授 業 計 画					
1. 外部コンペ習作 2. 基本アイテム：ワンピース2体 3. 全国服飾学校協会ファッション画コンクール 4. 基本アイテム：ジャケット2体 5. クロッキー 6. 素材別表現：レース・シースルー 7. 素材別表現：布帛秋冬物素材 8. 素材別表現：レザー・ファー					

科目名	マテリアルⅡ				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2025FT206	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	池邊初恵				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である池邊初恵は、(株)グラン山貴、(株)キング、(株)レナウン、ホロン(株)にて企画・デザイン業務ののち、フリーランスとしてオーダーメイドに35年以上携わった実績を踏まえ、ファッション商品企画・デザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】 ・繊維の加工の種類と特徴の知識の習得と理解 ・アパレルにおける染色についての理解と染色方法の理解 【概要】 ・1年次の繊維の知識をより深め、服との関係性のバリエーションを高める。				
使用教材・教科書等	アパレル素材論(文化服装学院)/生地事典(みずしま)				
成績評価方法	・前期末テスト…筆記 ・授業内作品				
授 業 計 画					
1. 1年次の復習とそれぞれの素材と商品の適合 2. 繊維別仕上げ加工…天然繊維 3. 繊維別仕上げ加工…化学繊維 ※熱可塑性実習 4. 目的別仕上げ加工…外観、風合いに変化を与える加工 5. 目的別仕上げ加工…特殊な性能を与える加工、新たな素材を得る加工 6. 染色…アパレル製品の染め ※小テスト 7. 染色…浸染ー染料(天然染料と合成染料) 8. ※染色実習 9. ※染色実習 10. 染色…実習の確認、捺染(プリント)					

科目名	カラーⅡ				
時間数	14時間(7コマ)		科目コード	2025FT207	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	原田弘美				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	色彩の基礎知識をもとに、調和のとれた配色方法と配色テクニックを学びます。更に個性ある様式美の色彩表現や、想像力を活かしたファッションイメージの色彩計画が行なえることを目標とします。				
使用教材・教科書等	文化ファッション大系「服飾デザイン」、ベーシックカラー140、199b配色カード、カッター、カッター定規、のり、ノット、筆記具				
成績評価方法	試験50％　課題50％				
授 業 計 画					
1. ファッションからコーディネート・流行配色（トーンオントーン、トーンイントーン他） 配色テクニック（アクセントカラー、グラデーション他）					
2. ファッションイメージと色彩・・・ファッションイメージと色彩の基本					
3. 応用作品・・・・・・・・・・・・・・・・「ファッションイメージとカラー」制作					

科目名	就職講座Ⅱ				
時間数	16時間(8コマ)		科目コード	2025FT208	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	キャリアセンター・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	キャリアセンターに加え現場で活躍する卒業生や内定者、就職支援会社の講師を迎え、現場での業務や具体的な就職活動の流れを学び、就職への意識づけをする。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100%）				
授 業 計 画					
1．卒業生講話 2．キャリアセンター講座 3．上級生講話 4．パーソル講座 5．マスコミ社会学					

科目名	校外授業Ⅱ				
時間数	40時間(20コマ)			科目コード	2025FT209
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	平川将太郎・関由貴子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	学校外へ赴き校内では学ぶことのできない幅広い知識を身に着ける。また、集団、グループでの行動学習により、協調性を身に着ける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100%）				
授 業 計 画					
1．研修旅行 2．JFW 3．美術館見学					

科目名	特別講義Ⅱ				
時間数	22時間(11コマ)		科目コード	2025FT210	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	平川将太郎・関由貴子・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100%）				
授 業 計 画					
1．FutureDesignAward案内 2．SDG s 3．織博オンライン工業見学 4．お金の使い方 5．YKKファスニングアワード案内 6．デニムの扱い 7．生産管理 8．フォトテクニック					

科目名	ゼミナール衣装Ⅰ				
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2025FT211	
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデ`ザ`イン科2年・ファッションテクニカル科2年・ファッションデ`ザ`イン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	横倉アユミ				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である横倉アユミは、衣装製作会社・スタークチュール(株)を経営し、衣装業務に携わっている実績を踏まえ、衣装製作の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	衣装について講義と実習を通して学ぶ。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	なし				
授 業 計 画					
1.既制服と衣装の違いを解説、小物製作 2.既制服から衣装リメイク(ボトム編) 3.既制服から衣装リメイク(トップス編) 4.アイドル衣装製作、プレゼンテーション					

科目名	服飾造形論Ⅲ（服飾造形Ⅲ）				
時間数	20時間(10コマ)			科目コード	2025FT専01-01
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・平面と立体を理解し感性のある表現が出来る ・服の構造を理解した上で緻密なパターン作成、縫製が出来る ・服の構造に対する探求心を持つパタンナーと縫製士の育成を目指す				
使用教材・教科書等	各素材別テキスト				
成績評価方法	課題100％(課題に定期試験も含む)				
授 業 計 画					
1. 皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習、レポート製作 2. 薄物について…講義、部分縫い 3. デザインワンピース…パターンメイキング、製作実習 4. 企画作品…パターンメイキング、製作実習 5. マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6. リバーシブルについて…講義、部分縫い 7. レースについて…講義、部分縫い 8. ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9. 部分縫い…皮革、薄物、ビスチェ、リバーシブル、レース、裏打ち、ベルベット 10. パターンメイキング…トルソー原型、ラグランスリーブ、きものスリーブ、ドルマンスリーブ、ジャケット2種 11. ドレーピング…ビスチェ、スカート、ワンピース、ジャケット2種					

科目名	服飾造形デザインⅢ（服飾造形Ⅲ）				
時間数	15時間(7.5コマ)			科目コード	2025FT専01-02
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・平面と立体を理解し感性のある表現が出来る ・服の構造を理解した上で緻密なパターン作成、縫製が出来る ・服の構造に対する探求心を持つパタンナーと縫製士の育成を目指す				
使用教材・教科書等	各素材別テキスト				
成績評価方法	課題100％				
授 業 計 画					
1. 皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習、レポート製作 2. 薄物について…講義、部分縫い 3. デザインワンピース…パターンメイキング、製作実習 4. 企画作品…パターンメイキング、製作実習 5. マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6. リバーシブルについて…講義、部分縫い 7. レースについて…講義、部分縫い 8. ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9. 部分縫い…皮革、薄物、ビスチェ、リバーシブル、レース、裏打ち、ベルベット 10. パターンメイキング…トルソー原型、ラグランスリーブ、きものスリーブ、ドルマンスリーブ、ジャケット2種 11. ドレーピング…ビスチェ、スカート、ワンピース、ジャケット2種					

科目名	服飾造形パターンメイキングⅢ（服飾造形Ⅲ）				
時間数	185時間(92.5コマ)			科目コード	20245FT専01-03
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・平面と立体を理解し感性のある表現が出来る ・服の構造を理解した上で緻密なパターン作成、縫製が出来る ・服の構造に対する探求心を持つパタンナーと縫製士の育成を目指す				
使用教材・教科書等	各素材別テキスト				
成績評価方法	課題100％				
授 業 計 画					
1. 皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習、レポート製作 2. 薄物について…講義、部分縫い 3. デザインワンピース…パターンメイキング、製作実習 4. 企画作品…パターンメイキング、製作実習 5. マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6. リバーシブルについて…講義、部分縫い 7. レースについて…講義、部分縫い 8. ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9. 部分縫い…皮革、薄物、ビスチェ、リバーシブル、レース、裏打ち、ベルベット 10. パターンメイキング…トルソー原型、ラグランスリーブ、きものスリーブ、ドルマンスリーブ、ジャケット2種 11. ドレーピング…ビスチェ、スカート、ワンピース、ジャケット2種					

科目名	服飾造形ソーイングⅢ（服飾造形Ⅲ）				
時間数	224時間(112コマ)			科目コード	2025FT専01-04
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・平面と立体を理解し感性のある表現が出来る ・服の構造を理解した上で緻密なパターン作成、縫製が出来る ・服の構造に対する探求心を持つパタンナーと縫製士の育成を目指す				
使用教材・教科書等	各素材別テキスト				
成績評価方法	課題100％				
授 業 計 画					
1. 皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習、レポート製作 2. 薄物について…講義、部分縫い 3. デザインワンピース…パターンメイキング、製作実習 4. 企画作品…パターンメイキング、製作実習 5. マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6. リバーシブルについて…講義、部分縫い 7. レースについて…講義、部分縫い 8. ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9. 部分縫い…皮革、薄物、ビスチェ、リバーシブル、レース、裏打ち、ベルベット 10. パターンメイキング…トルソー原型、ラグランスリーブ、きものスリーブ、ドルマンスリーブ、ジャケット2種 11. ドレーピング…ビスチェ、スカート、ワンピース、ジャケット2種					

科目名	服飾造形ドレーピングⅢ（服飾造形Ⅲ）				
時間数	140時間(70コマ)			科目コード	2025FT専01-05
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・平面と立体を理解し感性のある表現が出来る ・服の構造を理解した上で緻密なパターン作成、縫製が出来る ・服の構造に対する探求心を持つパタンナーと縫製士の育成を目指す				
使用教材・教科書等	各素材別テキスト				
成績評価方法	課題100％(課題に定期試験も含む)				
授 業 計 画					
1. 皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習、レポート製作 2. 薄物について…講義、部分縫い 3. デザインワンピース…パターンメイキング、製作実習 4. 企画作品…パターンメイキング、製作実習 5. マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6. リバーシブルについて…講義、部分縫い 7. レースについて…講義、部分縫い 8. ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9. 部分縫い…皮革、薄物、ビスチェ、リバーシブル、レース、裏打ち、ベルベット 10. パターンメイキング…トルソー原型、ラグランスリーブ、きものスリーブ、ドルマンスリーブ、ジャケット2種 11. ドレーピング…ビスチェ、スカート、ワンピース、ジャケット2種					

科目名	生産管理概論Ⅲ（服飾造形Ⅲ）				
時間数	10時間(5コマ)			科目コード	2025FT専01-06
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・平面と立体を理解し感性のある表現が出来る ・服の構造を理解した上で緻密なパターン作成、縫製が出来る ・服の構造に対する探求心を持つパタンナーと縫製士の育成を目指す				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題100％				
授 業 計 画					
1. 皮革作品…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習、レポート製作 2. 薄物について…講義、部分縫い 3. デザインワンピース…パターンメイキング、製作実習 4. 企画作品…パターンメイキング、製作実習 5. マイブランド作品…パターンメイキング、製作実習 6. リバーシブルについて…講義、部分縫い 7. レースについて…講義、部分縫い 8. ベルベットについて…講義、部分縫い、パターンメイキング、製作実習 9. 部分縫い…皮革、薄物、ビスチェ、リバーシブル、レース、裏打ち、ベルベット 10. パターンメイキング…トルソー原型、ラグランスリーブ、きものスリーブ、ドルマンスリーブ、ジャケット2種 11. ドレーピング…ビスチェ、スカート、ワンピース、ジャケット2種					

科目名	CADⅢ				
時間数	100時間(50コマ)		科目コード	2025FT専02	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・基本操作を理解した上で製作な作業を行い、目的の作業をこなすためのツール選択が出来る。 ・3DCADの基本操作の理解・習得 ・縫製仕様書の作成が出来る				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1．体型研究…パターンメイキング 2．原型展開…パターンメイキング 3．企画作品…パターンメイキング、グレーディング、仕様書作成 4．3DCAD演習…基本的な3DCAD操作 5．自由作品…パターンメイキング、仕様書作成 6．パターン分析…パターンメイキング					

科目名	スタイル画Ⅲ				
時間数	26時間(13コマ)			科目コード	2025FT専03
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	渡辺直樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である渡辺直樹は、フリーランスとしてのファッションイラスト制作に30年以上携わった実績を踏まえ、ファッションイラストレーションの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	スタイル画の表現力向上。 観察に基づいた考察と、それを反復して描く事がとても大切である。描画量を増やすことで画力は向上する。就職活動に対応できる画力を得ることを目指す。				
使用教材・教科書等	iPad、B4画用紙など				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. ダーツ、ギャザー、タックに特化したデザイン 2. 平絵：私物の上着 3. 平絵：トレンチコート 4. クロッキー 5. ベルベット					

科目名	マテリアルⅢ				
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2025FT専04	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	青木文子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である青木文子は、マテリアル（化繊検査協会・西武百貨店・オールスタイル(株)等で企画:品質管理業務）に40年以上携わった実績を踏まえ、マテリアル全般（繊維製品品質管理士T E S -一級衣料管理士TA）の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	アパレル業界で活躍できる人材の育成。 アパレルの製造・品質・流通・消費の流れを理解する。 素材特性を理解しクレームを未然に防止する商品企画・品質管理の知識の習得。				
使用教材・教科書等	アパレル素材論				
成績評価方法	課題60％ 授業態度40％				
授 業 計 画					
1. 着用衣類の組成表示・絵表示・注意表示の確認 2. 素材特性(天然繊維・化学繊維)解説 3. 家庭用品品質表示法 取り扱い絵表示の解説 衣類の整理・保管 洗剤・仕上げ剤・漂白剤・防虫剤等の種類特性 家庭洗濯・商業洗濯の違いの説明 4. 衣類に関わる関連法規(家表法・景表法・薬事法等)・生地試験方法と評価の解説 5. 付属品(種類・製造方法)解説 生地加工の解説(プリーツ・フロッキー・オパール・顔料プリント等) 6. 商業洗濯の解説と疑問点を探る(工場見学に向けて) 7. クリーニング工場見学及び質疑応答(見学中止の場合はスライド等講義) 8. アパレルクレーム事例解説 9. マテリアル講座総括					

科目名	ブランディングプロデュース				
時間数	38時間(19コマ)		科目コード	2025FT専05	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	山田裕二				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田裕二は、(株)ユージヤマダデザインオフィスを設立し、国内、海外共に商品を展開し、更に様々なコラボブランドも展開している。 ブランド設立、会社経営の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ブランド立ち上げる体験を目的とした内容が中心となる。専門知識も同時に理解してもらえる内容の授業を行う。 「ファッション、ブランディングとは」などを理解した上で実践に向かう事を基本として授業を行い、2026年2月20日のプレゼンテーション、ランウエーまでの指導、イベントの審査員までを監修する。				
使用教材・教科書等	タブレット、PC、スマートフォン、USB授業に必要なもの全て				
成績評価方法	プレゼンテーション課題及び、2026/2/20ファッションプロデュース最終プレゼン、ランウエーまでを評価				
授 業 計 画					
1. ブランド立ち上げる体験を目的とした内容が中心となる。+リサーチ方法 2. 知識も同時に理解してもらえる内容の授業を行う。 3. ファッション、ブランディングの基礎、ブランディングとは。+ラフデザイン画 4. ブランドコンセプトとシーズンテーマはについて。 5. ターゲット、ジャンル、ミューズを決めていく方法。+ラフデザイン画 6. 自分自身のブランドコンセプト、テーマ、商品構成、平均プライス構成 7. 商品企画、生産、小売を知る+リサーチ、ライバルブランドを探す。デザイン構成 8. アイテム最終決定、及び店頭での展開方法、販促（SNS）（EC）など。 9. VMD, プライスタグ、織りネームグラフィック、デザイン画チェック商品バランス。 10. デザイン画の中で作成する商品の確認、素材イメージのチェック修正点など 11. 現在の進行状態を全員で共有。軌道修正。進行状態のチェック 12. ブランドディングのプレゼンテーション方法、プレゼン能力の向上、ランウエーを行うためのコツ 13. 2026/2/20ファッションプロデュース最終プレゼン、ランウエーまで					

科目名	マーケットリサーチ				
時間数	16時間(8コマ)		科目コード	2025FT専06	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	山田裕二				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田裕二は、(株)ユー ज्याマダデザインオフィスを設立し、国内、海外共に商品を展開し、更に様々なコラボブランドも展開している。 ブランド設立、会社経営の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	市場調査（マーケット・リサーチ）方法を学ぶため、ファッションとして主要な街を全員で知る事から始めて、街全体のイメージを各学生がまとめ発表させる。同じく、ECのみのブランド、ECブランド＝ショップを持つブランドでも良いが、オンラインショップ・マーケティング リサーチも同時に行う。その後、何を調べ、何を知る事が大切なのか、そして学生個人が捉えたショップの店頭、商品の見方を知る。VMDの理解、坪効率の理解、固定経費 の理解等を知る。ブランドのジャンル、メンズ。ウィメンズのブランドポジションによるプライスレンジ、ショップ・ロケーション（路面店、インショップ等）全て自由にリサーチさせる。これらの方向性（ルール）を決めて、授業をスタートしていく。				
使用教材・教科書等	必要なもの全て				
成績評価方法	最終プレゼンテーションでの完成度100％を評価致します。				
授 業 計 画					
1．学生へこの授業の内容、概要を伝え、学生からの質問をうけ。今後のスケジュールの確認。 簡単にマーケット・リサーチ方法とECも含める現在の状況についての講義。 マーケットリサーチでの注意などの説明、授業最終日でのプレゼンについて伝える。 次回のリサーチを行う場所を説明する。・講義					
2．天候などにより、変更あり、銀座近辺・マーケット・リサーチ					
3．天候などにより、変更あり、新宿近辺・マーケット・リサーチ					
4．天候などにより、変更あり、渋谷近辺・マーケット・リサーチ					
5．天候などにより、変更あり、原宿、青山近辺・マーケット・リサーチ					
6．※最終プレゼンテーション。 各自自由なパワーポイントで行う。 内容をプリントアウトしてクリアファイルにまとめ提出。・プレゼンテーション					

科目名	衣服解剖学				
時間数	24時間(12コマ)			科目コード	2025FT専07
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	築田菜穂子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である築田菜穂子は、(株)デサント、(株)フェニックス、(株)ジュンにて、パターン、デザイン業務に20年以上携わった実績を踏まえ、スポーツウェア、機能ウェア制作の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	衣服を制作する為の人体の見方、生かし方を具体的に解説していく。 それにより、機能ウェアに必要なデザインとパターンのポイントを把握出来るようにする。				
使用教材・教科書等	衣服解剖学				
成績評価方法	課題70%/出席30%				
授 業 計 画					
人体のすがた・かたち、しかけ・しくみを機能ウェアに生かしていく。 前半は上半身、後半は下半身の人体と機能ウェアについてを解説し、ブルゾンとパンツをシーチングで作成。 ウェアの機能を検証をする。 最後に上下がつながったウェアの解説でまとめる。					

科目名	企業コラボⅡ				
時間数	18時間(9コマ)			科目コード	2025FT専08
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	千々和年功				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である千々和年功は、企業にて商品企画・生産・販売・広報・店舗開発・人事教育・海外支社に携わり、会社設立後は店舗運営、マーケティングコンサル、ショップチャンネルにて企画生産販売業務に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	学生達が企画から生産までの企業の仕事の流れを経験する。自由が丘周辺、百貨店をリサーチすることにより、ターゲットが何を好むか、どのようなデザインが中年層を美しく見せるかを知り、企画・デザインに生かす。一人一人をフィッティングすることによりお客様の体型を勉強する。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	課題50％、 出席 50％				
授 業 計 画					
1. コンセプトワーク 2. 商品企画アイテムの選定 3. コンセプト、ブランド名、商品構成の選定 4. デザイン投票、DMデザイン、下げ札、織ネーム検討 5. デザイン検討会、ディテール、加工の検討、素材の検討 6. トワルチェック DM、下げ札、織ネーム決定、生地、加工、ディテールデザインの決定 7. サンプルチェック オーダー会について 8. オーダー会 9. 総括、まとめ、反省会、評価					

科目名	3DCAD II				
時間数	34時間(17コマ)			科目コード	2025FT専09
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である中宏樹は、企業にてパターンメイキングに3年以上携わった実績を踏まえ、パターンメイキングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CLOの基本操作を習得をはじめとして、レンダリング出力、モーション設定、生地物性測定など、幅広い技術を身に付ける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
1. 基本的な操作演習 2. アイテムの作成とデザイン変更 3. 各種ディテール表現 4. 生地物性測定 5. レンダリングとモーション					

科目名	TRパターン				
時間数	24時間(12コマ)			科目コード	2025FT専10
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	佐藤慎権				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である佐藤慎権は、フリーのパタンナーとして業務に携わっている実績を踏まえ、パタンナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	パターン製作における柔軟なパターン発想力を養う				
使用教材・教科書等	裁縫用具、生地、紙、テープ等				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
TRテクニック スカート トップス ポケット 他 7種類の実習					

科目名	就職講座Ⅲ				
時間数	10時間(5コマ)			科目コード	2025FT専11
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	キャリアセンター・卒業生他				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	就職対策				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
1. キャリアセンター講座 2. 卒業生講座 3. マスコミ社会学					

科目名	校外授業Ⅲ				
時間数	18時間(9コマ)			科目コード	2025FT専12
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	学校外へ赴き校内では学ぶことのできない幅広い知識を身に着ける。また、集団、グループでの行動学習により、協調性を身に着ける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
1. ジャパンクリエーション 2. 美術館見学 3. 運動会					

科目名	特別講義Ⅲ				
時間数	26時間(13コマ)			科目コード	2025FT専13
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科				
担当教員名	中宏樹・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	出席率 100%				
授 業 計 画					
1. クチュールドレスの解説 2. アイロン処理とパターン 3. YKKファスニングアワード案内 4. デザイン発想 5. お金の話					

科目名	ゼミナール衣裳Ⅱ				
時間数	24時間(12コマ)			科目コード	2025FT専14
必・選の別	自由選択	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションデザイン専攻科・ファッションテクニカル専攻科・ファッションデザイン科2年・ファッションテクニカル科2年				
担当教員名	横倉アユミ				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である横倉アユミは、衣装製作会社・スタークチュール(株)を経営し、衣装業務に携わっている実績を踏まえ、衣装製作の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	衣装について講義と実習を通して学ぶ。				
使用教材・教科書等	なし				
成績評価方法	なし				
授 業 計 画					
1.既制服と衣装の違いを解説、小物製作 2.既制服から衣装リメイク(ボトム編) 3.既制服から衣装リメイク(トップス編) 4.アイドル衣装製作、プレゼンテーション					

科目名	服飾造形Ⅱ			
時間数	240時間(120コマ)		科目コード	2025ST201
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年			
担当教員名	親松俊介			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	◎1年次の基礎知識をベースに、アパレル製品・アパレル素材の基礎知識を広げる。扱う素材は主にニット素材とウール。◎講義と、Tシャツ・カットソー・コートの制作を通して以下のことを学ぶ。①デザインに応じた素材選択・パターン展開・サイズ展開②簡単な構成の商品（Tシャツ）のパターンコピーとアレンジ③素材に応じたソーイング資材、ソーイング機器の取り扱い方⑤伸縮素材の取り扱い方⑥ウール素材の取り扱い方			
使用教材・教科書等	教科書「アパレル素材論」・プリント・洋裁道具・筆記具			
成績評価方法	課題と試験結果の平均			
授 業 計 画				
1.服飾造形の基礎知識 ニット素材について ニットの性質(30) カットソーの縫製について 代表的なニット素材について コートについて デザインが特徴的なコート ウール素材の梳毛・紡毛について コートに適した素材 裏地の機能 芯地の機能 2.Tシャツ 講義・ラブオフ・マーキング・実物製作(25) 3.カットソー（応用デザイン） 講義・市場調査・パターン作成・マーキング・実物製作(25) 4.コート 講義・市場調査・パターン作成・マーキング・実物製作(40)				

科目名	服飾造形Ⅰ				
時間数	240時間(120コマ)		科目コード	2025ST101	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	高橋晶恵				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である高橋晶恵は、企業にて婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成に11年以上携わった実績を踏まえ、婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	◎アパレル業界の仕事及び、それに関わる洋服の知識を得る。 ※洋服の知識：サイズ、アイテム名、ディテール、素材等 ◎服飾造形：スカート・パンツ・シャツの制作を通して以下のことを学ぶ。 ①パターンとは ②デザインと生地の相性と取扱いについて ③ディテール・デザインの理解 ④コーディネート力 ⑤デザインバランス検討する力 ⑥専門用語の理解				
使用教材・教科書等	オリジナルテキスト・書き込み式資料 スカート、パンツ、シャツの基本パターンを配布※配布パターンについては、サイズとデザインを選択				
成績評価方法	課題点・後期試験・出席率の平均（小数点以下第一四捨五入）				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎概説・用具の扱いについて 基礎縫い：手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い スナップ・ボタン・鍵ホック付け含む 2. 服飾造形の知識デザインの適宜と特性、ファッション商品知識 専門用語解説 3. スカート講義・市場調査・実物製作・コーディネート提案 4. パンツ講義・市場調査・実物製作・コーディネート提案 5. シャツ・ブラウス講義・市場調査・実物製作・コーディネート提案					

科目名	コーディネートⅠ			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2025ST102
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年			
担当教員名	三宅康代			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である三宅康代は、企業にてデザイナー・チーフデザイナー、マーチャンダイザーに従事、(有)ジオ設立代表取締役役に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	1) コーディネートの基礎知識の習得 2) 楽しみながらコーディネート能力を身に付ける 3) BODYと衣装、小物で実践のコーディネート訓練 4) プレゼンテーション能力を身に付ける 5) お洒落に前向きに取り組むセンスUP 6) コーディネート提案する演者さん・お客様にお似合いになる色・素材・フォルム・テイストを診断する力を身につける			
使用教材・教科書等	ipad・教科書・ノート・筆記用具・ファッション誌・A4ケント紙・A4ファイル MAP制作用具（はさみ・のり・カッター・定規・カッターボード・カラーペン・色鉛筆等）・カラーチップ・USB			
成績評価方法	課題&プレゼンテーション（100％）			
授 業 計 画				
1. カラー解説～MAP制作～プレゼンテーション 2. 商品イメージ“テイスト8分類”解説～マーケットリサーチ～MAP制作～置き撮りCD実践～プレゼンテーション 3. ライフスタイルオケーション解説～MAP制作～置き撮りCD実践～プレゼンテーション 4. F・アドバイザーとして必要な知識 ①パーソナルカラードレーピング ②骨格診断 ③顔診断 ⇒MAP制作～プレゼンテーション				

科目名	ヘアメイクⅠ				
時間数	100時間(50コマ)		科目コード	2025ST103	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年				
担当教員名	関根教史				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である関根教史は、ヘアメイク、サロンワークに20年以上携わった実績を踏まえ、フリーランスヘアメイクの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ヘア：1. 基礎工程を学ぶ 2. アレンジ方法を学ぶ メイク：1. フェイスプロポーションの習得 2. アートメイクの描き方を学ぶ 3. イメージメイクを学ぶ				
使用教材・教科書等	メイク道具、ヘア道具、色鉛筆、筆記用具				
成績評価方法	試験80%/課題20%				
授 業 計 画					
ヘア：1. 基礎工程を学ぶ 2. アレンジ方法を学ぶ （コーム、ブラシ、ピン類、ゴム等の使用方法を学ぶ） メイク：1. フェイスプロポーションの習得 2. アートメイクの描き方を学ぶ 3. イメージメイクを学ぶ					

科目名	カラー I				
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2025ST104	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	原田弘美				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール					
授業の目標および概要	色の三属性やトーンシステムなどの色彩の体系と、色の見え方や色彩心理などの色彩基礎、ファッション産業における色彩理論、さらに、調和のとれた基本の配色方法を学びます。 「ファッション色彩能力検定3級」の取得を目指し、将来的に色彩の知識（資格）を活かすことを目標とします。				
使用教材・教科書等	教科書「ファッション色彩 [1]」「ファッション色彩能力検定試験3級問題集」、ペーシックカラー140、カラー定規、のり、ノート、筆記具				
成績評価方法	試験90% 出席率10%				
授 業 計 画					
1. 色彩について・・・・・・検定について カラーチャート作成 2. 色彩の体系・・・・・・色の三属性、ヒュー&トーン 3. 色彩理論－基礎・・・・・・光と色、三原色と混色 視覚と色、色彩と心理、色彩の感情効果 4. 色彩の技術・・・・・・配色の基礎 色相を基準にした配色、トーンを基準にした配色 色彩構成の基礎 5. ファッション産業と色彩・・色彩の役割、企画、生産、流通段階の色彩 6. 色名・・・・・・色名について 7. 検定試験対策・・・・・・復習、総合模擬試験、まとめ					

科目名	スタイリングAI-Ⅰ			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025ST105
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	山田涼雅			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田涼雅は、アパレルブランドにて販売員、副店長を担当しSNSマーケティングやEC管理、バイヤーを行う。アパレルブランドも展開しており得た実績を踏まえ実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	【目標】 基礎から実践までスタイリングスキルを身につけ、自分のスタイルを確立し、様々な媒体パターンに添って提案力を鍛える。 最終目標として、AIを駆使しスタイリングを考える人材を目指します。			
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、Maison AI			
成績評価方法	課題100%			

授 業 計 画

【1回目】オリエンテーション

【2.3.4.5回目】基本的なスタイリング例を各媒体からピックアップし解説

【5.6.7.8.9.10.11.12.13回目】スタイリストをピックアップし解説(3人)

そのスタイリストになったつもりで、テーマに合わせてスタイリングを考える

【16.17.18.19.20回目】Maison AI導入、人物を設定し、特徴を捉え企画を考える

【21.22.23.24回目】チームを組み作品撮り。テーマやシーズンをAIで企画を考えて行う。

【25.26.27.28.29.30回目】(ここから分岐)

ファッションビジネス科

→媒体、人物を設定し、特徴を捉えシーズン企画を考える。AIで企画MAPを制作。

スタイリスト科

→MINI企画連動。企画案をAIも用い考えていく。

科目名	マテリアルⅠ				
時間数	30時間(15コマ)			科目コード	2025ST106
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	親松俊介				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・ アパレルでの仕事に必要な素材に関する知識を習得する ・ 第1章「アパレルと素材」 ・ 第2章「繊維」（3.天然繊維まで） ・ 第3章「糸」（5.糸の構造まで） ※試験については授業の進度に合わせて5回実施し、5回分の合計点が60点に満たない場合、再試験対象とする。				
使用教材・教科書等	・ 教科書「アパレル素材論」・ デジタル配布物・ 筆記具				
成績評価方法	試験結果と出席率の平均				
授 業 計 画					
1. アパレル素材の世界 アパレル素材について ファッション製品と素材 2. アパレルと素材 アパレル用繊維に求められる要件など 3. 天然繊維 綿 麻 ウール（羊毛） 獣毛 絹 4. 糸について 糸とは 糸の種類 糸の太さ 糸づくり実習					

科目名	ディスプレイⅠ				
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2025ST107	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	萩原充子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である萩原充子は、フリーランスとしてディスプレイとVMD業務に25年以上携わった実績を踏まえ、ディスプレイの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ディスプレイの基本知識とテクニックの習得。 グループワークでの実習を行いコミュニケーション力の向上。 最終で企画～準備～実践を通して計画性を養う。				
使用教材・教科書等	教科書 文化ファッション大系『ディスプレイ・VP・VMD』 ipad（またはスマホ）ハサミ・カッター等				
成績評価方法	課題50％ 出席50％				
授 業 計 画					
1. 基本知識の習得（講義） …ディスプレイとは、売場における考え方、役割、用語、道具、テクニックの名称					
2. 基本テクニックの習得（実習） 実習で体験することでテクニックを理解する …空間構成 …洋服、雑貨の扱い方 …マネキンとボディに着せ付け …ラッピング					
3. ショーウィンドーリサーチ（実習） ショーウィンドーを見学しディスプレイ視点を養う。 …校外学習 街中のWDリサーチ レポート作成					
4. ディスプレイ実践（講義/実習） 企画～準備～実践をして考え方、流れを習得する …5W1H …計画書、イメージコラージュ作成 …机上ディスプレイ実践 …レポート作成					

科目名	英会話Ⅰ				
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2025ST108	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	渡辺聡彦				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である渡辺聡彦は、英会話スクール経営。各種学校、英会話専門塾、官公庁や各種企業からの依頼・オーダーに合わせ、文法、英会話をはじめ、英検・TOEIC・TOEFLなどの試験対策を行い、10年以上に渡り、1,000人以上の日本人・外国人に英語指導。				
授業の目標および概要	出来るだけ楽しく英語を学び、日常生活等、身近で簡単な事から英語で使えるようにし、英語での接客・対応が出来るように学ぶ。ファッション関連用語や有名ブランドの英語発音を知り、発音出来る様にする。				
使用教材・教科書等	「すぐに使える接客英会話 大特訓」と渡辺製作のオリジナル教材（iphoneかipad、又はスクリーン使用）				
成績評価方法	出席80% 課題20%				
授 業 計 画					
1. ファッションに関する単語、ブランドの発音を知り発音できるようにする。 2. 日常生活で使えるような簡単な単語、フレーズから学び、使えるようにしていく。 3. 間違いを恐れず、英語を話す、使う、考える習慣をつける様な環境作りの推進。 4. 英語での接客・対応が出来るように学ぶ。 5. 高校までに習った文法を学び直す。					

科目名	FB概論Ⅰ				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025ST109	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	森田豊樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD（ブランドリーダー）職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD（ブランド責任者）及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ファッションビジネス能力検定3級合格 アパレル業界の仕組み・流れの把握				
使用教材・教科書等	教科書・筆記用具				
成績評価方法	試験・出席率の合計平均				
授 業 計 画					
■第1章ファッションビジネスの概要 1.ファッションビジネスの定義と特性/2.繊維ファッション産業の流れ ■第2章ファッション消費と消費者行動 1.消費者行動とファッション表現/2.ライフスタイルとファッション/3.お客様の購買行動 ■第3章アパレル産業と小売産業 1.アパレル産業の概要/2.ファッション小売業の概要 ■第4章ファッションマーケティング 1.マーケティングの基礎知識/2.マーケティング上の分類方法/3.市場調査の基礎知識 ■第5章ファッションマーチャンダイジング 1.マーチャンダイジングの基礎知識/2.商品企画・生産・販売の流れ/3.売場商品構成の基礎知識 ■第6章ファッション流通 1.流通/2.ファッション小売業の仕組みと業務 ■第7章ビジネス基礎知識 1.会社に関する基礎知識/2.企業の組織/3.企業会計/4.計数知識 ■FB検定過去問・傾向・対策 ■市場調査～班ワーク～プレゼン ■試験対策・解説・総括					

科目名	西洋服装史				
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2025ST110	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	原田弘美				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	衣服の起源と古代から現代までの西洋服飾の変遷を、映像を使用しながら解説します。文化、芸術、宗教など様々な歴史との関連を持つ装いを理解し、過去の装いが現代のファッションやデザイナーに影響を与えていることを踏まえつつ、興味と知識を深め、新たなデザイン発想やスタイリングに活かせることを目標とします。				
使用教材・教科書等	文化ファッション大系「西洋服装史」、タブレットノート、ペン				
成績評価方法	試験90％　出席率10％				
授　業　計　画					
1．衣服の起源・・・・・・・・衣服の起源と役割 2．古代の服飾・・・・・・・・古代エジプト、古代ギリシャ、古代ローマの服飾 3．中世の服飾・・・・・・・・ビザンチン、ロマネスク、ゴシックの服飾 4．近世の服飾・・・・・・・・ルネサンス、バロック、ロココの服飾 5．近代の服飾・・・・・・・・第一帝政時代、第二帝政時代、第三共和制時代の服飾 19世紀末期の服飾、スポーツウエア、19世紀男性スタイル 6．現代の服飾・・・・・・・・ファッション産業の基盤　20世紀初頭の服飾 1920年代～1950年代のファッション 1960年代～2000年代のファッション					

科目名	ブランド研究（ブランドラボ）				
時間数	60時間(30コマ)			科目コード	2025ST111
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年				
担当教員名	山田涼雅				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田涼雅は、アパレルブランドにて販売員、副店長を担当しSNSマーケティングやEC管理、バイヤーを行う。アパレルブランドも展開しており得た実績を踏まえ実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】 基礎から実践までスタイリングスキルを身につけ、自分のスタイルを確立し、様々な媒体パターンに添って提案力を鍛える。 最終目標として、AIを駆使しスタイリングを考える人材を目指します。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、Maison AI				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
【1回目】オリエンテーション 【2.3.4.5.6.7.8.9.10回目】ファッションブランド解説 【11.12.13.14.15回目】個々の感性や好きなファッションテイストをMAPで3つ表現、プレゼン 【16.17.18.19.20回目】Maison AI導入、各年代のファッションの特徴と自分らしさをミックスさせてプレゼン 【21.22.23.24回目】アートからの発想。外出し展覧会をハシゴ。その中からインスピレーションを反映。 【25.26.27.28回目】音楽からの発想。各音楽ジャンルと自分らしさをミックス。					

科目名	オフィスPC				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025ST112	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	高橋晶恵・今井利匡				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である高橋晶恵は、企業にて婦人服デザイナー・パタンナー等業務に従事。 講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に従事。				
授業の目標および概要	マイクロソフト社が出しているOffice2019からWord、Excel、PowerPointを使用したPC基礎を学ぶ。特にExcelに関しては、その機能を知り、実習課題を通して実際の現場で使用できるよう練習する。アパレル専門用語の習得も兼ねる。 グラフィックの基礎を学ぶために使用するソフトは、Illustrator・Photoshopである。 課題としては、ポストカードを作成する。				
使用教材・教科書等	オリジナルテキスト				
成績評価方法	提出物、出席率、グラフィック試験点の平均値を点数化する				
授 業 計 画					
1．PCの基本操作、データの処理および管理方法について 2．Word書式の設定、文字入れ 3．Excel基礎・Excelの機能について：画面構成 セルについて、データの記入 表の作成、行と列 4．Excel応用データベースについて：売上表作成 関数について：数式の入力、相対参照と絶対参照他 5．PowerPointプレゼンテーション資料の作り方 既存課題「ブランド研究」に資料を基に画像の取り込み方、画面のデザイン・バランスを学ぶ ノート形式でプレゼンテーションの内容をまとめる 6．Illustrator-Photoshop グラフィックデータの基礎知識 7．Illustrator Illustratorの基礎操作を学ぶ 8．Photoshop Photoshopの基礎操作を学ぶ					

科目名	ネイル I				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2025ST113	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	メイク科1年				
担当教員名	澤山佳江				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である澤山佳江は、ネイリスト業務に17年以上携わった実績を踏まえ、ネイル業務の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	2年生になった際の授業内容の基礎編。爪の整え方やポリッシュの塗り方など基礎編としてジェル以外の自分の手や足のお手入れ方法などを学ぶ。				
使用教材・教科書等	ネイル商材一式、筆記用具、スマートフォン				
成績評価方法	授業への取り組み方				
授 業 計 画					
1. 自己紹介、商材の説明、ケアやり方、実践 2. ネイルケアの実践、ポリッシュカラーの実践 3. 相モデルでのケアカラー実践 4. ポリッシュアート実践 5. ポリッシュアート実践					

科目名	FB論Ⅰ				
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2025ST114	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	高橋晶恵				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である高橋晶恵は、企業にて婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成に11年以上携わった実績を踏まえ、婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	◎ファッションビジネス能力検定の3級合格を目標とする。 アパレル業界の仕事及び、それに関わる洋服の知識を得る。				
使用教材・教科書等	ファッションビジネス能力検定3級テキスト、オリジナル書き込み用資料 模擬試験				
成績評価方法	出席率・試験の平均点（小数点以下第一四捨五入）				
授 業 計 画					
1.検定試験対策ファッションビジネス能力検定試験3級 ファッション造形知識の試験対策					
2.検定試験の為に模擬試験を行う					

科目名	特別講義Ⅰ				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2025ST115	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年				
担当教員名	山田涼雅・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。 また、就職活動に向けての早期に動き出す行動力をつける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100％）				
授 業 計 画					
1. 就職講座 就職に向けての心構えを始めとし、具体的な進め方、履歴書の書き方やエントリーシートについて学ぶ					
2. パーソナルファイナンス 就職後に必要なお金の知識を身につける					
3. 選挙講座 政治を自分事としてとらえ、有権者として求められる力を身につける					
4. スタイリストの話					

科目名	コーディネートⅡ				
時間数	90時間(45コマ)			科目コード	2025ST202
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年				
担当教員名	三宅康代				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である三宅康代は、企業にてデザイナー・チーフデザイナー、マーチャンダイザーに従事、(有)ジオ設立代表取締役役に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	★スタイリストの模擬体験 ①雑誌				
使用教材・教科書等	ipad・教科書・ノート・筆記用具・ファッション誌・A4ケント紙・A4ファイル MAP制作用具(はさみ・のり・カッター・定規・カッターボード・カラーペン・色鉛筆等)・カラーチップ・USB				
成績評価方法	実習課題&プレゼンテーション(100%)				

授 業 計 画

1. スタイリストの仕事解説

2. Fashion雑誌“MY ORIGINAL MAGAZINE”作成

☆イメージ雑誌の分析(1)→企画書作成(1)→イメージMAP作成(1)→絵コンテ作成(1)

☆モデル・アシスタント決め(1)→アパレルリース(1)→下げ札作成(1)→

ロケハンリサーチ(1)→コーディネート準備(2)(下げ札→値書き・アイロン・靴の底貼り)→香盤表

撮影(8)→返却→原稿&パワーポイント作成→読み練習(2)→プレゼンテーション(2)

科目名	スタイリングアート（卒業制作）				
時間数	60時間(30コマ)			科目コード	2025ST203
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年				
担当教員名	親松俊介				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	スタイリスト科2年間の学びの集大成として「指定のアイテムが最も映えるルック」撮影をする。コンセプトに合った衣装、アクセサリ、ヘアメイク＆メイクアップ、ネイルをトータルコーディネートする。メイン画像をパネルに仕立てる。サブ画像は自由製作として、生成AIを使用しても良いものとする。PC作業で体裁、バランスを考え仕上げる。そのプロセスをプレゼン発表する。				
使用教材・教科書等	iPad ノート				
成績評価方法	企画と発表と出席率の平均				
授 業 計 画					
1.卒業制作について					
2.広告とは？ 広告の種類(2) 広告の種類 誰に向けた広告か 広告の影響					
3.制作 コンセプトの設定 表現したいこと(28) 商品の選択（メインアイテムとコーディネートアイテム） 衣装・アクセサリ・ヘア＆メイクアップ、ネイルアート制作 撮影準備・撮影実習 オリジナルロゴ・キャッチコピー制作 PCによるポスター編集 プレゼン資料製作（キーノート）					

科目名	ヘアメイクⅡ				
時間数	80時間(40コマ)		科目コード	2025ST204	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年				
担当教員名	関根教史				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である関根教史は、ヘアメイク、サロンワークに20年以上携わった実績を踏まえ、フリーランスヘアメイクの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	1．応用技術を学ぶ 2．思い描く作品作成 3．トータルで作成				
使用教材・教科書等	メイク道具、ヘア道具、色鉛筆、筆記用具				
成績評価方法	試験８０％/課題２０％				
授 業 計 画					
『ヘアメイク応用技術を学ぶ』 1．思い描く作品作成：デッサンイメージ、トレンドを形にする（ヘアメイク） 2．トータルで作成：色、形、位置、背景、流行、組み合わせ、バランスを学ぶ（ヘアメイク）					

科目名	スタイリングAI-Ⅱ			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025ST205
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科(コース)・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年			
担当教員名	山田涼雅			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田涼雅は、アパレルブランドにて販売員、副店長を担当しSNSマーケティングやEC管理、バイヤーを行う。アパレルブランドも展開しており得た実績を踏まえ実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	【目標】 基礎から実践までスタイリングスキルを身につけ、自分のスタイルを確立し、様々な媒体パターンに添って提案力を鍛える。 最終目標として、AIを駆使しスタイリングを考える人材を目指します。			
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、Maison AI			
成績評価方法	課題100%			

授 業 計 画

- 【1回目】** オリエンテーション
【2.3回目】 AIの基本理解とスタイリングアプローチ
【4.5回目】 AIを使用したスタイリング案の生成
【6.7回目】 テーマ別スタイリングセッション
【8.9.10.11回目】 AI企画から撮影実習
【12回目】 撮影結果に基づく分析
【13.14.15.16回目】 クライアントシュミレーション
【17.18.19.20.21回目】 第1回目 ポートフォリオ制作
【22回目】 作品の発表と振り返り
【23.24.25.26.27.28回目】 第2回目 ポートフォリオ制作
【29.30回目】 作品の発表と振り返り・まとめ

科目名	マテリアルⅡ				
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2025ST206	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年				
担当教員名	親松俊介				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・アパレルでの仕事に必要な素材に関する知識を習得する ・第2章「繊維」 4.化学繊維 ・第3章「糸」 6.その他の糸 ・第4章「布地」 ・第6章「その他のアパレル素材」 ※試験については授業の進度に合わせて5回実施し、5回分の合計点が60点に満たない場合、再試験対象とする。				
使用教材・教科書等	・教科書「アパレル素材論」・デジタル配布物・筆記具				
成績評価方法	試験結果と出席率の平均				
授 業 計 画					
1.化学繊維 ポリエステル アクリル ナイロン ポリウレタン PVC レーヨン キュプラ アセテート トリアセテート					
2.糸について その他の糸 加工糸、複合糸など					
3.布地について 布地の種類と表示の規格					
4.織物について 織物の3原組織 平織り 斜文織り 縐子織り					
5.その他のアパレル素材 レザー＆ファー					

科目名	英会話Ⅱ				
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2025ST207	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年				
担当教員名	渡辺聡彦				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である渡辺聡彦は、英会話スクール経営。各種学校、英会話専門塾、官公庁や各種企業からの依頼・オーダーに合わせ、文法、英会話をはじめ、英検・TOEIC・TOEFLなどの試験対策を行い、10年以上に渡り、1,000人以上の日本人・外国人に英語指導。				
授業の目標および概要	出来るだけ楽しく英語を学び、日常生活等、身近で簡単な事から英語で使えるようにし、英語での接客・対応が出来るように学ぶ。ファッション関連用語や有名ブランドの英語発音を知り、発音出来る様にする。				
使用教材・教科書等	「キクタン接客英会話」と渡辺が作るオリジナル教材（iphoneかipad、又はスクリーン使用）				
成績評価方法	出席８０％　課題２０％				
授　業　計　画					
1．ファッションに関する単語、ブランドの発音を知り発音できるようにする。 2．日常生活で使えるような簡単な単語、フレーズから学び、使えるようにしていく。 3．間違いを恐れず、英語を話す、使う、考える習慣をつける様な環境作りの推進。 4．英語での接客・対応が出来るように学ぶ。 5．高校までに習った文法を学び直す。					

科目名	FB概論Ⅱ				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025ST208	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年				
担当教員名	森田豊樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD（ブランドリーダー）職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD（ブランド責任者）及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ファッションビジネス業会の概要理解を踏まえ、アパレルメーカーに属する専門職種の仕事内容の理解、求められる人材像を知りそこへ近づくためのスキルを知る。計数管理応用を習得する。				
使用教材・教科書等	筆記用具、札物のノート、iPad				
成績評価方法	試験・出席率の合計平均				
授 業 計 画					
オリエンテーション ファッションとは、ファッションビジネスとはファッションビジネスの歴史 ファッション関連産業の業種業態 現代アパレル産業の抱える問題・そのグループディスカッション EC、ネットビジネス 計数管理 計数テスト アパレルマーチャンダイジング・そのマップ演習 マッププレゼンテーション 海外市場について 未来計画・そのプレゼンテーション					

科目名	和装知識・着付け				
時間数	24時間(12コマ)		科目コード	2025ST209	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年				
担当教員名	江原妙子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である江原妙子は、フリーランスとして着付に15年以上以上携わった実績を踏まえ、着付師の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	下着、補整のつけ方 浴衣の着付け 自装、他装（トルソー） 撮影時のテクニック				
使用教材・教科書等	着付道具一式（補整用フェイスタル2本/腰ヒモ4本、衿芯、浴衣、細帯、裾よけ、肌襦袢）				
成績評価方法	実技100％				
授 業 計 画					
1.着付けに必要な小物と使い方、補整 2.浴衣の着付け（自装） 3.浴衣の着付け（他装） 4.浴衣の着付け（トルソー） 5.男性の浴衣の着付け（補整と帯結び）					

科目名	ネイルⅡ				
時間数	40時間(20コマ)		科目コード	2025ST210	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	メイク学科2年				
担当教員名	澤山佳江				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である澤山佳江は、ネイリスト業務に17年以上携わった実績を踏まえ、ネイル業務の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ネイルケア、ポリッシュ、ジェルの工程を学び、各自オリジナルのコンセプトに基づいたチップを作成する。また、ネイルの技術、デザインを学び、今後の色々な分野で応用していけるようにする。				
使用教材・教科書等	ネイル商材一式、筆記用具、スマートフォン				
成績評価方法	チップの完成度、アイデア、授業への取り組み方				
授 業 計 画					
1. 自己紹介、商材の説明、ケアやり方、実践 2. ネイルケアの実践、ポリッシュカラーの実践 3. ジェルネイル手順、説明、実践、オフの仕方(相モデル) 4. ジェルネイルの説明、実践、オフの説明(相モデル) 5. ジェルアート(チップ) 6. ジェルネイルアート(チップ) 7. ジェルネイルアート(チップ) 8. チップ制作 9. チップ制作 10. チップ制作、完成 ※6、7あたりは相モデルも可					

科目名	ヴィジュアルデザイン				
時間数	60時間(30コマ)			科目コード	2025ST211
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年				
担当教員名	今井利匡				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に15年以上携わった実績を踏まえ、グラフィックデザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CGソフトの基本操作及び応用を習得する。 グラフィックデザインの基礎・考え方を学び、課題を通してイメージを具現化できる技術の習得を目指す。				
使用教材・教科書等	Adobe ILLUSTRATOR・PHOTOSHOP iPad・USBメモリ				
成績評価方法	課題 100% (平均点)				
授 業 計 画					
1. Illustrator・Photoshop応用 Illustrator・Photoshopのスキル確認、復習及び応用を学ぶ					
2. グラフィックデザインの基礎 レイアウト・配色の基礎、デザインコンセプト・プレゼンテーション画像の作成方法、 画像生成AIの基礎等、グラフィックデザインに必要な知識を学ぶ					
3. ファッションマガジン作成 オリジナルのファッションマガジンの作成及びプレゼンデータの作成					
4. thankyouカード レイアウト、テキスト加工方法を学ぶ					
5. ポスター作成 オリジナルポスターの作成及びプレゼンデータの作成					

科目名	品質管理				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2025ST212	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年				
担当教員名	親松俊介				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・品質管理という職種について ・品質とは何か　品質の定義 ・アパレル製品の製造工程の理解 ・不良品が発生した場合の企業の対応 ・その他の品質管理に関する事項について学ぶ				
使用教材・教科書等	デジタル配布物・筆記具・ノート				
成績評価方法	出席率を点数化する　１００％が１００点				
授　業　計　画					
1．品質管理とは　品質管理という職種　どんな仕事をするのか 2．品質管理はなぜ必要か　品質が管理されないとどうなるか 3．品質のハードとソフト　物性と感性 4．品質は誰が決めるのか　消費者と品質 5．アパレル製品製造の流れ　素材　糸　布地　生産　流通　店舗　消費者の購入後の問題 6．アパレル製品に関する法律等 7．染色に関する用語 8．品質表示、原産国表示 9．その他の専門用語について					

科目名	特別講義Ⅱ				
時間数	20時間(10コマ)			科目コード	2025ST213
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年				
担当教員名	親松俊介・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100％）				
授 業 計 画					
1．スタイリストの話 2．コレクション情報					

科目名	FB論Ⅰ				
時間数	10時間(5コマ)			科目コード	2025FB115
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	高橋晶恵				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である高橋晶恵は、企業にて婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成に11年以上携わった実績を踏まえ、婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	◎ファッションビジネス能力検定の3級合格を目標とする。 アパレル業界の仕事及び、それに関わる洋服の知識を得る。				
使用教材・教科書等	ファッションビジネス能力検定3級テキスト、オリジナル書き込み用資料 模擬試験				
成績評価方法	出席率・試験の平均点（小数点以下第一四捨五入）				
授 業 計 画					
1.検定試験対策ファッションビジネス能力検定試験3級 ファッション造形知識の試験対策					
2.検定試験の為に模擬試験を行う					

科目名	服飾造形Ⅰ				
時間数	240時間(120コマ)		科目コード	2025FB101	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	高橋晶恵				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である高橋晶恵は、企業にて婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成に11年以上携わった実績を踏まえ、婦人服デザイナー・パタンナー・ウェディングドレスセミオーダーのパターン作成の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	◎アパレル業界の仕事及び、それに関わる洋服の知識を得る。 ※洋服の知識：サイズ、アイテム名、ディテール、素材等 ◎服飾造形：スカート・パンツ・シャツの制作を通して以下のことを学ぶ。 ①パターンとは ②デザインと生地の相性と取扱いについて ③ディテール・デザインの理解 ④コーディネート力 ⑤デザインバランス検討する力 ⑥専門用語の理解				
使用教材・教科書等	オリジナルテキスト・書き込み式資料 スカート、パンツ、シャツの基本パターンを配布※配布パターンについては、サイズとデザインを選択				
成績評価方法	課題点・後期試験・出席率の平均（小数点以下第一四捨五入）				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎概説・用具の扱いについて 基礎縫い：手縫い・ミシン縫い・ロックミシン縫い スナップ・ボタン・鍵ホック付け含む 2. 服飾造形の知識デザインの適宜と特性、ファッション商品知識 専門用語解説 3. スカート講義・市場調査・実物製作・コーディネート提案 4. パンツ講義・市場調査・実物製作・コーディネート提案 5. シャツ・ブラウス講義・市場調査・実物製作・コーディネート提案					

科目名	カラー			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2025FB102
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年			
担当教員名	原田弘美			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－			
授業の目標および概要	色の三属性やトーンシステムなどの色彩の体系と、色の見え方や色彩心理などの色彩基礎、ファッション産業における色彩理論、さらに、調和のとれた基本の配色方法を学びます。 「ファッション色彩能力検定3級」の取得を目指し、将来的に色彩の知識（資格）を活かすことを目標とします。			
使用教材・教科書等	教科書「ファッション色彩 [1] 」「ファッション色彩能力検定試験3級問題集」、ベーシックカラー140、カラー定規、のり、ノート、筆記具			
成績評価方法	試験90％ 出席率10％			
授 業 計 画				
1. 色彩について・・・・・・・・・・検定について カラーチャート作成 2. 色彩の体系・・・・・・・・・・色の三属性、ヒュー&トーン 3. 色彩理論－基礎・・・・・・・・・・光と色、三原色と混色 視覚と色、色彩と心理、色彩の感情効果 4. 色彩の技術・・・・・・・・・・配色の基礎 色相を基準にした配色、トーンを基準にした配色 色彩構成の基礎 5. ファッション産業と色彩・・色彩の役割、企画、生産、流通段階の色彩 6. 色名・・・・・・・・・・色名について 7. 検定試験対策・・・・・・・・・・復習、総合模擬試験、まとめ				

科目名	FB概論Ⅰ				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025FB103	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	森田豊樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD（ブランドリーダー）職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD（ブランド責任者）及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ファッションビジネス能力検定3級合格 アパレル業界の仕組み・流れの把握				
使用教材・教科書等	教科書・筆記用具				
成績評価方法	試験・出席率の合計平均				
授 業 計 画					
■第1章ファッションビジネスの概要 1.ファッションビジネスの定義と特性/2.繊維ファッション産業の流れ ■第2章ファッション消費と消費者行動 1.消費者行動とファッション表現/2.ライフスタイルとファッション/3.お客様の購買行動 ■第3章アパレル産業と小売産業 1.アパレル産業の概要/2.ファッション小売業の概要 ■第4章ファッションマーケティング 1.マーケティングの基礎知識/2.マーケティング上の分類方法/3.市場調査の基礎知識 ■第5章ファッションマーチャンダイジング 1.マーチャンダイジングの基礎知識/2.商品企画・生産・販売の流れ/3.売場商品構成の基礎知識 ■第6章ファッション流通 1.流通/2.ファッション小売業の仕組みと業務 ■第7章ビジネス基礎知識 1.会社に関する基礎知識/2.企業の組織/3.企業会計/4.計数知識 ■FB検定過去問・傾向・対策 ■市場調査～班ワーク～プレゼン ■試験対策・解説・総括					

科目名	西洋服装史				
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2025FB104	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	原田弘美				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	衣服の起源と古代から現代までの西洋服飾の変遷を、映像を使用しながら解説します。文化、芸術、宗教など様々な歴史との関連を持つ装いを理解し、過去の装いが現代のファッションやデザイナーに影響を与えていることを踏まえつつ、興味と知識を深め、新たなデザイン発想やスタイリングに活かせることを目標とします。				
使用教材・教科書等	文化ファッション大系「西洋服装史」、タブレットノート、ペン				
成績評価方法	試験90％　出席率10％				
授　業　計　画					
1．衣服の起源・・・・・・・・衣服の起源と役割 2．古代の服飾・・・・・・・・古代エジプト、古代ギリシャ、古代ローマの服飾 3．中世の服飾・・・・・・・・ビザンチン、ロマネスク、ゴシックの服飾 4．近世の服飾・・・・・・・・ルネサンス、バロック、ロココの服飾 5．近代の服飾・・・・・・・・第一帝政時代、第二帝政時代、第三共和制時代の服飾 19世紀末期の服飾、スポーツウエア、19世紀男性スタイル 6．現代の服飾・・・・・・・・ファッション産業の基盤　20世紀初頭の服飾 1920年代～1950年代のファッション 1960年代～2000年代のファッション					

科目名	ディスプレイⅠ				
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2025FB105	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	萩原充子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である萩原充子は、フリーランスとしてディスプレイとVMD業務に25年以上携わった実績を踏まえ、ディスプレイの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ディスプレイの基本知識とテクニックの習得。 グループワークでの実習を行いコミュニケーション力の向上。 最終で企画～準備～実践を通して計画性を養う。				
使用教材・教科書等	教科書 文化ファッション大系『ディスプレイ・VP・VMD』 ipad（またはスマホ）ハサミ・カッター等				
成績評価方法	課題50％ 出席50％				
授 業 計 画					
1. 基本知識の習得（講義） …ディスプレイとは、売場における考え方、役割、用語、道具、テクニックの名称					
2. 基本テクニックの習得（実習） 実習で体験することでテクニックを理解する …空間構成 …洋服、雑貨の扱い方 …マネキンとボディに着せ付け …ラッピング					
3. ショーウィンドーリサーチ（実習） ショーウィンドーを見学しディスプレイ視点を養う。 …校外学習 街中のWDリサーチ レポート作成					
4. ディスプレイ実践（講義/実習） 企画～準備～実践をして考え方、流れを習得する …5W1H …計画書、イメージコラージュ作成 …机上ディスプレイ実践 …レポート作成					

科目名	スタイリングAI-Ⅰ				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025FB106	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	山田涼雅				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田涼雅は、アパレルブランドにて販売員、副店長を担当しSNSマーケティングやEC管理、バイヤーを行う。アパレルブランドも展開しており得た実績を踏まえ実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】 基礎から実践までスタイリングスキルを身につけ、自分のスタイルを確立し、様々な媒体パターンに添って提案力を鍛える。 最終目標として、AIを駆使しスタイリングを考える人材を目指します。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、Maison AI				
成績評価方法	課題100％				
授 業 計 画					
【1回目】 オリエンテーション 【2.3.4.5回目】 基本的なスタイリング例を各媒体からピックアップし解説 【5.6.7.8.9.10.11.12.13回目】 スタイリストをピックアップし解説(3人) そのスタイリストになったつもりで、テーマに合わせてスタイリングを考える 【16.17.18.19.20回目】 Maison AI導入、人物を設定し、特徴を捉え企画を考える 【21.22.23.24回目】 チームを組み作品撮り。テーマやシーズンをAIで企画を考えて行う。 【25.26.27.28.29.30回目】 (ここから分岐) ファッションビジネス科 →媒体、人物を設定し、特徴を捉えシーズン企画を考える。AIで企画MAPを制作。 スタイリスト科 →MINI企画連動。企画案をAIも用い考えていく。					

科目名	英会話Ⅰ				
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2025FB107	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	渡辺聡彦				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である渡辺聡彦は、英会話スクール経営。各種学校、英会話専門塾、官公庁や各種企業からの依頼・オーダーに合わせ、文法、英会話をはじめ、英検・TOEIC・TOEFLなどの試験対策を行い、10年以上に渡り、1,000人以上の日本人・外国人に英語指導。				
授業の目標および概要	出来るだけ楽しく英語を学び、日常生活等、身近で簡単な事から英語で使えるようにし、英語での接客・対応が出来るように学ぶ。ファッション関連用語や有名ブランドの英語発音を知り、発音出来る様にする。				
使用教材・教科書等	「すぐに使える接客英会話 大特訓」と渡辺製作のオリジナル教材（iphoneかipad、又はスクリーン使用）				
成績評価方法	出席80% 課題20%				
授 業 計 画					
1. ファッションに関する単語、ブランドの発音を知り発音できるようにする。 2. 日常生活で使えるような簡単な単語、フレーズから学び、使えるようにしていく。 3. 間違いを恐れず、英語を話す、使う、考える習慣をつける様な環境作りの推進。 4. 英語での接客・対応が出来るように学ぶ。 5. 高校までに習った文法を学び直す。					

科目名	ロールプレイングⅠ				
時間数	30時間(15コマ)			科目コード	2025FB108
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科1年				
担当教員名	佐藤友梨				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である佐藤友梨は、(株)PAL、タキヒヨー(株)にて販売及び企画業務に10年以上携わった実績を踏まえ、接客ロールプレイングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	目標：校内外のロールプレイング大会入賞レベルを目指した接客の基礎、コミュニケーション能力の向上。前期で習得したスキルを更に深め、ロールプレイングを通して即戦力となる人材を育成する。共感力に注視したロールプレイングによる接客実技指導。 希望者にはポートフォリオとして就職活動に活用する。 形式：講義、ディスカッション、ロールプレイング、グループワーク				
使用教材・教科書等	コーディネート用洋服 2 ～ 7 着、筆記用具、ipad、ノート				
成績評価方法	1. 参加態度・積極性（20%） 2. ロールプレイングの実践力（自己・他者評価）（30%） 3. フィードバックへの対応力（20%） 4. 最終実践評価（30%）☑				
授 業 計 画					
1: ロールプレイングの意義と基本 * ロールプレイングとは何か（目的と効果）* おさらいと評価基準の説明* 実践的な接客力を磨くためのポイント* 短時間のロールプレイング体験（実演販売） 到達目標* ロールプレイングの目的を理解し、実践意識を高める					
2: ファーストアプローチとメリットピックアップ * 第一印象の重要性（表情・声・距離感）* お客様との自然な会話の始め方* 商品の特長をメリットに変える*（ファーストアプローチと商品説明） 到達目標* お客様とスムーズに会話を始め、商品を魅力的に伝えるスキルを習得する					
3: 今シーズンのトレンドを把握する * 今年のトレンド分析（ファッション・ライフスタイルなど）*トレンドを接客に活かす方法* グループワーク（トレンドを取り入れた接客シナリオ作成） 到達目標* 最新トレンドを理解し、接客に応用する					
4: 目的のあるお客様ロールプレイング実習 * 「目的のあるお客様」とは（ニーズの違いを理解）* ケース別ロールプレイング（「特定の商品を探しているお客様」など）* フィードバックと改善 到達目標* お客様の目的に応じた柔軟な対応を学ぶ					
5: ロープレ上級者の模倣動画作成 * 大賞受賞者や優れたロールプレイングの分析* 優秀な接客のポイントを抽出* 模倣ロールプレイングを動画で撮影・振り返り 到達目標* 上級者の接客技術を取り入れ、自分の接客力を高める					
6: クローজिंगの技術 * 自然なクロージングの方法* 「押し売り」にならないクロージングとは？* ケース別ロールプレイング（価格の提案、迷っているお客様の対応） 到達目標* 自然な形でお客様に購入を促せるようになる					
7: ロールプレイング用商品の選別 * 各自がロールプレイングで扱う商品を選ぶ* 商品の特長を分析し、接客シナリオを作成* 発表とフィードバック 到達目標* 自分の接客スタイルに合った商品説明ができるようになる					
8: ロープレ大会に向けた基礎 * 大会のルールと審査基準の確認* 高評価を得るためのポイント* 練習ロールプレイング＆フィードバック目標を個人で設定する 到達目標* 大会に向けた基礎を固め、意識を高める					
9: ロールブレ大会に向けた実践演習 * 大会に向けた本番形式のロールプレイング* 互いにフィードバックを行い、改善点を見つける* 表現力・話し方の強化 到達目標* 本番を意識した実践的なロールプレイングを行う					
10～12: ロールプレイング大会 * 校内ロールプレイング大会の開催* 参加者全員が本番形式でロールプレイングを実施* 採点・評価 到達目標* 本番の緊張感の中で、実力を試す					
13: 大会フィードバック&改善トレーニング * 校内大会の振り返り（良かった点・改善点）* 審査員からのフィードバック* もう一度ロールプレイングを行い、改善点を活かす 到達目標* 大会での経験を活かし、より良い接客を目指す					
14: ロープレ大会表彰式 * 校内ロープレ大会の結果発表* 受賞者の表彰（最優秀賞、優秀賞、特別賞など）* 受賞者の優れたポイントを分析・共有 到達目標* 優秀な接客技術を共有し、学びを深める					
15: 総まとめ * 今後の成長プラン* 授業の振り返り（成長した点・課題）* 各自の成長プランを考える* ロールプレイング演習＆フィードバック 到達目標* 今後の接客スキル向上のための目標を設定する					

科目名	オフィスPC			
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025FB109
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科1年			
担当教員名	高橋晶恵・今井利匡			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である高橋晶恵は、企業にて婦人服デザイナー・パタンナー等業務に従事。 講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に従事。			
授業の目標および概要	マイクロソフト社が出しているOffice2019からWord、Excel、PowerPointを使用したPC基礎を学ぶ。特にExcelに関しては、その機能を知り、実習課題を通して実際の現場で使用できるよう練習する。アパレル専門用語の習得も兼ねる。 グラフィックの基礎を学ぶために使用するソフトは、Illustrator・Photoshopである。 課題としては、ポストカードを作成する。			
使用教材・教科書等	オリジナルテキスト			
成績評価方法	提出物、出席率、グラフィック試験点の平均値を点数化する			
授 業 計 画				
1. PCの基本操作、データの処理および管理方法について 2. Word書式の設定、文字入れ 3. Excel基礎・Excelの機能について：画面構成 セルについて、データの記入 表の作成、行と列 4. Excel応用データベースについて：売上表作成 関数について：数式の入力、相対参照と絶対参照他 5. PowerPointプレゼンテーション資料の作り方 既存課題「ブランド研究」に資料を基に画像の取り込み方、画面のデザイン・バランスを学ぶ ノート形式でプレゼンテーションの内容をまとめる 6. Illustrator-Photoshop グラフィックデータの基礎知識 7. Illustrator Illustratorの基礎操作を学ぶ 8. Photoshop Photoshopの基礎操作を学ぶ				

科目名	販売論Ⅰ				
時間数	30時間(15コマ)			科目コード	2025FB110
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科1年				
担当教員名	佐藤友梨				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である佐藤友梨は、(株)PAL、タキヒヨー(株)にて販売及び企画業務に10年以上携わった実績を踏まえ、販売の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	接客の基礎、社内コミュニケーション能力の向上及び、ブランド研究やコンセプト研修を通し、理論と実践をバランスよく学びながら、接客スキル、販売員としての基礎知識、実践的なコミュニケーション能力を習得する。☑ 形式：講義、ディスカッション、ロールプレイング、グループワーク				
使用教材・教科書等	コーディネート用洋服 2～7 着、筆記用具、ipad（参考資料閲覧）、ノート				
成績評価方法	1.参加態度（20%）：積極的に参加し、発言・実践ができているか ノート内の記入 2.ミニテスト（40%）：敬語、接客マナーなどの理解度確認 3.授業理解度、意欲度：*自己他者評価（40%）				
授 業 計 画					
1：オリエンテーション* 講師自己紹介・他己紹介* 研修の目的・流れ・評価基準の説明* ロールプレイについての説明* 交流タイム（アイスブレイク） 到達目標* 研修の流れを理解し、参加者同士の関係を築く					
2：接客とは？* 接客の種類と役割* 良い接客とは？（ディスカッション）* 接客の基本的なマインドセット 到達目標* 接客の本質を理解し、自身の考えを整理する					
3：現在の販売員の仕事* 販売員の役割（職種の違い）* ソーシャルスタイル診断・MBTI診断* 顧客タイプごとの対応を考える（グループワーク） 到達目標* 自分の接客スタイルを知り、顧客のタイプに応じた接客を学ぶ					
4：お辞儀と笑顔のトレーニング* お辞儀の種類と意味（実践）* 笑顔の重要性（表情トレーニング）* 印象管理の基礎 到達目標* 第一印象を向上させるスキルを身につける					
5：採寸の基本* 採寸の基礎知識* 採寸実技（ペアワーク）* 正確な測り方と注意点 到達目標* 正確な採寸技術を習得し、お客様対応に活かす					
6：接客敬語の基礎* 敬語の基本（尊敬語・謙譲語・丁寧語）* 接客時に使うフレーズ集* ミニテスト（間違いやすい敬語チェック） 到達目標* 正しい敬語を使い、信頼される接客を実践できる					
7：マインドマップを活用した接客思考* マインドマップとは？* 接客の流れを可視化するワーク* 作成したマインドマップの発表・共有 到達目標* 論理的に接客を整理し、流れを把握する					
8：雑談力向上トレーニング* 雑談の重要性（信頼関係構築）* 雑談のコツ（話題の選び方）* 雑談のロールプレイング 到達目標* スムーズな会話の流れを作り、お客様と関係を築く					
9：褒める技術と実践* 褒めることの心理的効果* 「褒める」と「お世辞」の違い* 実践トレーニング 到達目標* 自然な褒め方を習得し、お客様の満足度を高める					
10：職場でのマナー* 社内での基本マナー（報連相）* 社内メール・チャットの書き方* 上司・先輩とのコミュニケーションの取り方 到達目標* 社内コミュニケーションを円滑にするスキルを身につける					
11：共感力と聞き方トレーニング* 共感とは？* 傾聴の基本スキル* ロールプレイング演習 到達目標* お客様の気持ちを理解し、共感を示せるようになる					
12：電話・メール対応の基本* 電話対応のポイント（敬語・フレーズ）* メール作成のコツ* ケース別ロールプレイング 到達目標* 正確かつ丁寧な電話・メール対応ができるようになる					
13：メリットピックアップトレーニング* 商品の特徴をメリットに変換する方法* グループワーク（メリットを考える）* 発表・フィードバック 到達目標* 商品の魅力を的確に伝えられるスキルを習得する					
14：ファーストアプローチと動的待機* 第一印象の重要性（表情・声・態度）* 動的待機の意味と実践（待機中の行動）* ロールプレイング演習 到達目標* 自然な形でお客様にアプローチし、接客の第一歩を踏み出せる					
15：総合実践・課題説明* 商品に繋げて話すトレーニング（ロールプレイング）* 夏休み課題の説明（良い接客を受ける・評価する）* 振り返り・質疑応答 到達目標* 実践的な接客スキルを総合的に確認し、次のステップに活かす					

科目名	ブランド研究Ⅰ（ブランドラボⅠ）				
時間数	60時間(30コマ)			科目コード	2025FB111
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科1年				
担当教員名	山田涼雅				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田涼雅は、アパレルブランドにて販売員、副店長を担当しSNSマーケティングやEC管理、バイヤーを行う。アパレルブランドも展開しており得た実績を踏まえ実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】 基礎から実践までスタイリングスキルを身につけ、自分のスタイルを確立し、様々な媒体パターンに添って提案力を鍛える。 最終目標として、AIを駆使しスタイリングを考える人材を目指します。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、Maison AI				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
【1回目】オリエンテーション 【2.3.4.5.6.7.8.9.10回目】ファッションブランド解説 【11.12.13.14.15回目】個々の感性や好きなファッションテイストをMAPで3つ表現、プレゼン 【16.17.18.19.20回目】Maison AI導入、各年代のファッションの特徴と自分らしさをミックスさせてプレゼン 【21.22.23.24回目】アートからの発想。外出し展覧会をハシゴ。その中からインスピレーションを反映。 【25.26.27.28回目】音楽からの発想。各音楽ジャンルと自分らしさをミックス。					

科目名	マテリアルⅠ				
時間数	30時間(15コマ)			科目コード	2025FB112
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年・ファッションビジネス科1年				
担当教員名	親松俊介				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・ アパレルでの仕事に必要な素材に関する知識を習得する ・ 第1章「アパレルと素材」 ・ 第2章「繊維」（3.天然繊維まで） ・ 第3章「糸」（5.糸の構造まで） ※試験については授業の進度に合わせて5回実施し、5回分の合計点が60点に満たない場合、再試験対象とする。				
使用教材・教科書等	・ 教科書「アパレル素材論」・ デジタル配布物・ 筆記具				
成績評価方法	試験結果と出席率の平均				
授 業 計 画					
1.アパレル素材の世界 アパレル素材について ファッション製品と素材 2.アパレルと素材 アパレル用繊維に求められる要件など 3.天然繊維 綿 麻 ウール（羊毛） 獣毛 絹 4.糸について 糸とは 糸の種類 糸の太さ 糸づくり実習					

ka	コーディネートⅠ				
時間数	50時間(25コマ)			科目コード	2025FB113
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科1年				
担当教員名	三宅康代				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である三宅康代は、企業にてデザイナー・チーフデザイナー、マーチャンダイザーに従事、(有)ジオ設立代表取締役に携わった実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	1) コーディネートの基礎知識の習得 楽しみながらコーディネート能力を身に付ける 2) 3) BODYと衣装、小物で実践のコーディネート訓練 4) プレゼンテーション能力を身に付ける 5) お洒落に前向きに取り組むセンスUP 6) コーディネート提案する演者さん・お客様にお似合いになる色・素材・フォルム・テイストを診断する力を身につける				
使用教材・教科書等	ipad・教科書・ノート・筆記用具・ファッション誌・A4ケント紙・A4ファイル MAP制作用具（はさみ・のり・カッター・定規・カッターボード・カラーペン・色鉛筆等）・カラーチップ・USB				
成績評価方法	課題&プレゼンテーション（100％）				
授 業 計 画					
1. カラー解説～MAP制作～プレゼンテーション 2. 商品イメージ“テイスト8分類”解説～マーケットリサーチ～MAP制作～置き撮りCD実践～プレゼンテーション 3. ライフスタイルオケージョン解説～MAP制作～置き撮りCD実践～プレゼンテーション 4. テクスチャーコーディネートの解説 5. F・アドバイザーとして必要な知識 ①パーソナルカラードレーピング ②骨格診断 ③顔診断 ～パーソナルカラー解説～ ドレーピング実践⇒MAP制作～プレゼンテーション					

科目名	マーケティング				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025FB114	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科1年				
担当教員名	森田豊樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD（ブランドリーダー）職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD（ブランド責任者）及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	マーケティングの概要、手法の種類の理解 実際の企業のマーケティング例を知る ファッション商品特性を知る ファッション商品企画とマーケティングの理解 販売促進活動の実態について知る				
使用教材・教科書等	筆記用具、札物のノート				
成績評価方法	試験・出席率の合計平均				
授 業 計 画					
マーケティングの定義、捉え方 マーケティングの手法 企業のマーケティング活動 商品企画とマーケティング ファッション商品特性 マーケティング演習 海外市場特性 シーズン催事と販促					

科目名	特別講義Ⅰ				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2025FB116	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	スタイリスト科1年				
担当教員名	山田涼雅・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	-				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。 また、就職活動に向けての早期に動き出す行動力をつける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100％）				
授 業 計 画					
1. 就職講座 就職に向けての心構えを始めとし、具体的な進め方、履歴書の書き方やエントリーシートについて学ぶ					
2. パーソナルファイナンス 就職後に必要なお金の知識を身につける					
3. 選挙講座 政治を自分事としてとらえ、有権者として求められる力を身につける					
4. スタイリストの話					

科目名	服飾造形 II				
時間数	240時間(120コマ)		科目コード	2025FB201	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年				
担当教員名	親松俊介				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	◎1年次の基礎知識をベースに、アパレル製品・アパレル素材の基礎知識を広げる。扱う素材は主にニット素材とウール。◎講義と、Tシャツ・カットソー・コートの制作を通して以下のことを学ぶ。①デザインに応じた素材選択・パターン展開・サイズ展開②簡単な構成の商品（Tシャツ）のパターンコピーとアレンジ③素材に応じたソーイング資材、ソーイング機器の取り扱い方⑤伸縮素材の取り扱い方⑥ウール素材の取り扱い方				
使用教材・教科書等	教科書「アパレル素材論」・プリント・洋裁道具・筆記具				
成績評価方法	課題と試験結果の平均				
授 業 計 画					
1. 服飾造形の基礎知識 ニット素材について ニットの性質 カットソーの縫製について 代表的なニット素材について コートについて デザインが特徴的なコート ウール素材の梳毛・紡毛について コートに適した素材 裏地の機能 芯地の機能 2. Tシャツ 講義・ラブオフ・マーキング・実物製作 3. カットソー（応用デザイン） 講義・市場調査・パターン作成・マーキング・実物製作 4. コート 講義・市場調査・パターン作成・マーキング・実物製作					

科目名	FB概論Ⅱ				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025FB202	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年				
担当教員名	森田豊樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD（ブランドリーダー）職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD（ブランド責任者）及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ファッションビジネス業会の概要理解を踏まえ、アパレルメーカーに属する専門職種の仕事内容の理解、求められる人材像を知りそこへ近づくためのスキルを知る。計数管理応用を習得する。				
使用教材・教科書等	筆記用具、札物のノート、iPad				
成績評価方法	試験・出席率の合計平均				
授 業 計 画					
オリエンテーション ファッションとは、ファッションビジネスとはファッションビジネスの歴史 ファッション関連産業の業種業態 現代アパレル産業の抱える問題・そのグループディスカッション EC、ネットビジネス 計数管理 計数テスト アパレルマーチャンダイジング・そのマップ演習 マッププレゼンテーション 海外市場について 未来計画・そのプレゼンテーション					

科目名	ディスプレイⅡ			
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2025FB203
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科2年			
担当教員名	萩原充子			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である萩原充子は、フリーランスとしてディスプレイとVMD業務に25年以上携わった実績を踏まえ、ディスプレイの実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	ディスプレイテクニックの応用力を習得。 企画～実習を通し創造力と計画性を養う。 グループワークの実習でコミュニケーション力の向上。 後期ではVMDも含めた知識の習得、販売現場の人材育成。			
使用教材・教科書等	教科書 文化ファッション大系『ディスプレイ・VP・VMD』 ipad（またはスマホ）ハサミ・カッター等			
成績評価方法	課題50％ 出席50％			
授 業 計 画				
1. 売場におけるディスプレイ 講義 …1年復習 教科書に沿って基本を理解する				
2. ディスプレイデザイン 講義・実習 小型WDディスプレイを企画～プラン～製作の一連の流れを体現し、より精度をあげる …テーマの作り方 …ブランド（ショップ）＆コンセプトを抽出 …イメージカラー、プラン製作 …『サマー』ディスプレイの製作 …実施後のレポート作成				
3. クリスマスディスプレイ 実習 …ツリーのプランニング …オーナメント、ラッピング、ツリーの製作				
4. 売場づくりの基本 講義 …教科書に沿って基本を理解する …定点観測レポート提出3回分				
5. 売場づくりの応用 実習 POPUPショップを企画～プランを行いVMD視点を習得する …ブランドリサーチ、MD企画 …ゾーニング＆レイアウト、インテリア企画				

科目名	スタイリングAI-Ⅱ				
時間数	60時間(30コマ)			科目コード	2025FB204
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年				
担当教員名	山田涼雅				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田涼雅は、アパレルブランドにて販売員、副店長を担当しSNSマーケティングやEC管理、バイヤーを行う。アパレルブランドも展開しており得た実績を踏まえ実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】 基礎から実践までスタイリングスキルを身につけ、自分のスタイルを確立し、様々な媒体パターンに添って提案力を鍛える。 最終目標として、AIを駆使しスタイリングを考える人材を目指します。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、Maison AI				
成績評価方法	課題100%				

授 業 計 画

- 【1回目】** オリエンテーション
【2.3回目】 AIの基本理解とスタイリングアプローチ
【4.5回目】 AIを使用したスタイリング案の生成
【6.7回目】 テーマ別スタイリングセッション
【8.9.10.11回目】 AI企画から撮影実習
【12回目】 撮影結果に基づく分析
【13.14.15.16回目】 クライアントシュミレーション
【17.18.19.20.21回目】 第1回目 ポートフォリオ制作
【22回目】 作品の発表と振り返り
【23.24.25.26.27.28回目】 第2回目 ポートフォリオ制作
【29.30回目】 作品の発表と振り返り・まとめ

科目名	英会話Ⅱ				
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2025FB205	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	渡辺聡彦				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である渡辺聡彦は、英会話スクール経営。各種学校、英会話専門塾、官公庁や各種企業からの依頼・オーダーに合わせ、文法、英会話をはじめ、英検・TOEIC・TOEFLなどの試験対策を行い、10年以上に渡り、1,000人以上の日本人・外国人に英語指導。				
授業の目標および概要	出来るだけ楽しく英語を学び、日常生活等、身近で簡単な事から英語で使えるようにし、英語での接客・対応が出来るように学ぶ。ファッション関連用語や有名ブランドの英語発音を知り、発音出来る様にする。				
使用教材・教科書等	「キクタン接客英会話」と渡辺が作るオリジナル教材（iphoneかipad、又はスクリーン使用）				
成績評価方法	出席８０％　課題２０％				
授 業 計 画					
1．ファッションに関する単語、ブランドの発音を知り発音できるようにする。 2．日常生活で使えるような簡単な単語、フレーズから学び、使えるようにしていく。 3．間違いを恐れず、英語を話す、使う、考える習慣をつける様な環境作りの推進。 4．英語での接客・対応が出来るように学ぶ。 5．高校までに習った文法を学び直す。					

科目名	品質管理				
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2025FB206	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年				
担当教員名	親松俊介				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・品質管理という職種について ・品質とは何か 品質の定義 ・アパレル製品の製造工程の理解 ・不良品が発生した場合の企業の対応 ・その他の品質管理に関する事項について学ぶ				
使用教材・教科書等	デジタル配布物・筆記具・ノート				
成績評価方法	出席率を点数化する 100%が100点				
授 業 計 画					
1. 品質管理とは 品質管理という職種 どんな仕事をするのか 2. 品質管理はなぜ必要か 品質が管理されないとうなるか 3. 品質のハードとソフト 物性と感性 4. 品質は誰が決めるのか 消費者と品質 5. アパレル製品製造の流れ 素材 糸 布地 生産 流通 店舗 消費者の購入後の問題 6. アパレル製品に関する法律等 7. 染色に関する用語 8. 品質表示、原産国表示 9. その他の専門用語について					

科目名	卒業制作				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025FB207	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	森田豊樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD（ブランドリーダー）職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD（ブランド責任者）及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	現代ファッションビジネスの状況を理解し、この後現れるであろう新しいファッションビジネススタイルの提案と、SDGsの17の開発目標に対して、ファッションの力で解決する方法はないか仮説を立て、検証し、立証する。これを論文として制作し、発表する。				
使用教材・教科書等	iPad				
成績評価方法	出席率、論文内容、プレゼンテーションの平均				
授業計画					
オリエンテーション SDGsについてのレクチャー 市場調査 検討 コンセプト設計 仮説作成 検証 論文作成実習 中間プレゼンテーション 利益計画 プレゼンテーション用資料作成 修正 最終調整					

科目名	ロールプレイングⅡ				
時間数	50時間(25コマ)			科目コード	2025FB208
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	佐藤友梨				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である佐藤友梨は、(株)PAL、タキヒヨー(株)にて販売及び企画業務に10年以上携わった実績を踏まえ、接客ロールプレイングの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	目的：接客の上級スキルを習得し、個々の強みを活かした高度なロールプレイングを実践する。 トレンドを取り入れた商品提案やプレゼント接客、クロージング技術を磨き、9月の校外大会と1月の校内大会で優秀な成績を目指すと共に、現場での即戦力を目指す。希望者には授業内で撮影した動画をポートフォリオとして作成する。 形式：ロールプレイング、ディスカッション、動画分析、校内外大会、フィードバック				
使用教材・教科書等	コーディネート用洋服 2～7 着、筆記用具、ipad、ノート				
成績評価方法	1. 参加態度・積極性（15%） 2. ロールプレイングの実践力、応用力深層ニーズの引き出し・提案力（自己・他者評価）（30%） 3. フィードバックへの対応力（15%） 4. 最終実践評価（30%）				
授 業 計 画					
1: オリエンテーション ：授業のねらい・スケジュール説明、前期の自己目標設定、各自の強み・課題を分析、個別フィードバック 到達目標: 授業の目的を理解し、自分の成長計画を立てる					
2: 1年生でのロールプレイングフィードバックを活かした練習 ：1年生時の課題振り返り、改善点分析・共有、ロープレ 到達目標: 自己成長を実感し、課題克服方法を明確にする					
3: メリットピックアップ上級編 ：商品のメリット深掘り、深層ニーズを引き出す質問、ライブ配信ロープレ 到達目標: 深層ニーズを活かしてお客様の興味を引き出す					
4: プレゼント接客のポイント解説 ：プレゼント選びの心理・ニーズ、相手に合わせた提案、ケース別ディスカッション 到達目標: プレゼント接客のコツを理解し、適切な提案ができる					
5: 異性・同性へのプレゼント接客 ：男女の選び方の違い、シチュエーション別提案、ロープレ 到達目標: 性別・関係性を考慮したプレゼント提案ができる					
6: プレゼント接客演習と動画分析 ：上級者動画分析、自分のロープレと比較・改善点発見、ロープレ 到達目標: 上級者の技術を取り入れ、自分の接客に活かす					
7: 9月の校外大会に向けた基礎・動画解説 ：審査基準・ポイント確認、高評価のポイント整理、ロープレ 到達目標: 校外大会に向けた基礎を固める					
8: トレンドを活かした商品設定とフィードバック ：今季トレンド分析、商品選定・接客ストーリー作成、グループワーク 到達目標: テンドを活かした接客シナリオを作成できる					
9～11, 15～18: 校外大会前練習 ：撮影動画をもとにディスカッション、対応練習、フィードバック、課題対応演習 到達目標: 校外大会で自信を持ってロールプレイングできるよう準備する					
12: クロージング上級と心理アプローチ、振り返りと自己評価 ：購買心理理解、効果的なクロージング、ロープレ、前期目標振り返り 到達目標: 心理学を活かしたクロージングができ、自己成長と課題を明確にする					
13～14, 19～20: 目的のないお客様への対応 ：来店心理の理解、興味を引くアプローチ、試着誘導、ロープレ 到達目標: 目的のないお客様に適切な接客ができ、購買につなげるスキルを習得					
21～23: オケージョンロールプレイング ：フォーマル・カジュアル・ビジネスの場面別接客、敬語復習、ロープレ 到達目標: さまざまなオケージョンに対応した接客を身につける					
24～26: 応用実践トレーニング ：各自の強みを活かしたロープレ、総合演習、VIP・クレーム・特別対応演習 到達目標: 高度な接客スキルを統合し、柔軟に対応できる力を身につける					
26～29: 1月の校内ロールプレイング大会 ：大会開催、採点・評価、フィードバック 到達目標: 本番の緊張感の中で実力を試す					
30: 振り返りと自己評価 ：後期の自己目標振り返り、成長点・課題整理 到達目標: 自己成長を実感し、今後の課題を明確にする					

科目名	ヴィジュアルデザイン				
時間数	50時間(25コマ)			科目コード	2025FB209
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	今井利匡				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に15年以上携わった実績を踏まえ、グラフィックデザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CGソフトの基本操作及び応用を習得する。 グラフィックデザインの基礎・考え方を学び、課題を通してイメージを具現化できる技術の習得を目指す。				
使用教材・教科書等	Adobe ILLUSTRATOR・PHOTOSHOP iPad・USBメモリ				
成績評価方法	課題 100% (平均点)				
授 業 計 画					
1. グラフィックデザインの基礎 レイアウト・配色の基礎、デザインコンセプト・プレゼンテーション画像の作成方法、画像生成AIの基礎等、グラフィックデザインに必要な知識を学ぶ					
2. Illustrator.Photoshop応用 Photoshop.Illustratorのスキル確認、復習及び応用を学ぶ					
3. WEGOコラボ(外部提携事案) ステッカーデザイン、完全入稿データの作成方法を学ぶ					
4. シルクスクリーン演習 シルクスクリーンの基本知識、デザイン方法を学ぶ オリジナルT-シャツ作成					
5. lookbook用ロゴデータ作成 ロゴデータの作成方法を学ぶ					
6. コラージュデザイン インクジェット印刷が可能なコラージュデータの作成 ※投票形式によるコンテスト実施予定。					
7. プレゼンテーションデータの作り方 わかりやすく美しいプレゼンデータの作成方法を学ぶ					

科目名	販売論Ⅱ				
時間数	60時間(30コマ)			科目コード	2025FB210
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	山田涼雅				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田涼雅は、アパレルブランドにて販売員、副店長を担当しSNSマーケティングやEC管理、バイヤーを行う。アパレルブランドも展開しており得た実績を踏まえ実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	販売員としての心理的販売戦略、常に旬な情報の得方や接客方法のノウハウを軸に言葉選びやSNSマーケティングを含めたスキルを得る。副店長クラスの業務進行や上司との関わり方等、社会性、人間性も磨いていく。				
使用教材・教科書等	iPhone、iPad、Maison AI（生成AI）				
成績評価方法	出席率、毎授業の課題、試験				
授 業 計 画					
【0回目】オリエンテーション 【1回目】ファッション販売知識① 【2回目】ファッション販売知識② 【3回目】ファッション販売知識③ 【4.5.6回目】ファッション販売知識④ 【7回目】古着販売知識① 【8回目】古着販売知識② 【9回目】古着販売知識③ 【10回目】古着販売知識④ 【11回目】古着販売知識⑤ 【12回目】古着販売知識⑥ 【13回目】古着販売知識⑦ 【14回目】古着販売知識⑧ 【15回目】古着販売知識⑨ 【16.17.18.19回目】SNSマーケティング（リサーチ編） 【20.21.22回目】SNSマーケティング（既存ブランドPR編） 【23.24.25.26.27.28.29.30回目】SNSマーケティング（実践編）					

科目名	BVMD I				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025FB211	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	大方和則				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である大方和則は、(株)ハバダッシュリーにてマネージャーとして商業施設や立地戦略などを中心とした広義のVMDの業務に10年以上携わった実績を踏まえつつ、現在は東京、大阪、名古屋、東海、四国、九州と全国の様々なエリアでの講義や取材経験を生かしつつVMDを立地戦略の視点から授業を行う。				
授業の目標および概要	単にショップのVMD構成やテクニックではなく、マーケティングにおいてマクロ的な街やエリアの潮流と、トレンド等のミクロな視点を、商業施設や、路面店という立地戦略と共に広い視点で学ぶ。 講義の半分はファッション業界の最新のニュースを理解し、残り半分はその知識をベースにVMDの意図や狙いをビジネス的な視点で理解する。				
使用教材・教科書等	業界専門誌・各種メディア・現場の写真・動画 デジタルリテラシー向上の為、ペーパーの配布はしません。各自IPAD持参すること。				
成績評価方法	授業内課題提出70％ 授業態度30％（出席率・参加意識）				
授 業 計 画					
1. ファッション業界の現状 VMDの重要性			16. 2025AWトレンド		
2. 2025年注目の商業施設 2025SSトレンド			17. 10月の各商業施設のVMD戦略		
3. 最新のFBニュース、5月の各商業施設のVMD戦略			18. 10月の各商業施設のVMD戦略		
4. 最新のFBニュース、5月の各商業施設のVMD戦略			19. 10月の各商業施設のVMD戦略		
5. 最新のFBニュース、5月の各商業施設のVMD戦略			20. 10月の各商業施設のVMD戦略		
6. 最新のFBニュース、5月の各商業施設のVMD戦略			21. 11月の各商業施設のVMD戦略		
7. 最新のFBニュース、6月の各商業施設のVMD戦略			22. 11月の各商業施設のVMD戦略		
8. 最新のFBニュース、6月の各商業施設のVMD戦略			23. 11月の各商業施設のVMD戦略		
9. 最新のFBニュース、6月の各商業施設のVMD戦略			24. 12月の各商業施設のVMD戦略		
10. 最新のFBニュース、6月の各商業施設のVMD戦略			25. 12月の各商業施設のVMD戦略		
11. 最新のFBニュース、7月の各商業施設のVMD戦略			26. 12月の各商業施設のVMD戦略		
12. 最新のFBニュース、7月の各商業施設のVMD戦略			27. 1月の各商業施設のVMD戦略		
13. 最新のFBニュース、7月の各商業施設のVMD戦略			28. 1月の各商業施設のVMD戦略		
14. 最新のFBニュース、8月の各商業施設のVMD戦略			29. 1月の各商業施設のVMD戦略		
15. 最新のFBニュース、9月の各商業施設のVMD戦略			30. 1月の各商業施設のVMD戦略		

科目名	ブランド研究Ⅱ（ブランドラボⅡ）				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025FB212	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	山田涼雅				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田涼雅は、アパレルブランドにて販売員、副店長を担当しSNSマーケティングやEC管理、バイヤーを行う。 アパレルブランドも展開しており得た実績を踏まえ実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】 企画やブランドディレクターを目指すための力を身につける授業。 個々の好みだけではなく、他テイストへの視野も広げ、個性やスキル、ブランドらしさを引き延ばしていきます。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、Maison Al				
成績評価方法	課題100％				
授 業 計 画					
【1回目】オリエンテーション 【2.3.4.5回目】個性を表現したテイストMAP作成、プレゼン 【6.7.8.9回目】テーマからオリジナルブランドを企画 【10.11.12回目】競合分析。既存ブランドの良さと、オリジナルブランドの強みを比較 【13.14回目】自分がいま惹かれるものをMAPで表現、オリジナルブランドのシーズンテーマを企画 【15.16.17.18.19.20回目】ブランドWEBマガジン企画。ロケハン。撮影。 【21.22.23回目】ブランドWEBマガジン制作。プレゼン資料の用意。 【24.25回目】ブランドWEBマガジンプレゼン 【26.27.28.29.30回目】既存ブランドコラボ案。プレゼンまで。					

科目名	マテリアルⅡ				
時間数	30時間(15コマ)		科目コード	2025FB213	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	スタイリスト科2年・ファッションビジネス科2年				
担当教員名	親松俊介				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である親松俊介は、企業にてパターン作成、生産管理、裁断、品質管理業務に従事した実績を踏まえ、実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	・アパレルでの仕事に必要な素材に関する知識を習得する ・第2章「繊維」 4.化学繊維 ・第3章「糸」 6.その他の糸 ・第4章「布地」 ・第6章「その他のアパレル素材」 ※試験については授業の進度に合わせて5回実施し、5回分の合計点が60点に満たない場合、再試験対象とする。				
使用教材・教科書等	・教科書「アパレル素材論」・デジタル配布物・筆記具				
成績評価方法	試験結果と出席率の平均				
授 業 計 画					
1.化学繊維 ポリエステル アクリル ナイロン ポリウレタン PVC レーヨン キュプラ アセテート トリアセテート					
2.糸について その他の糸 加工糸、複合糸など					
3.布地について 布地の種類と表示の規格					
4.織物について 織物の3原組織 平織り 斜文織り 縞子織り					
5.その他のアパレル素材 レザー＆ファー					

科目名	SNSブランディング				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025FB214	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	半藤径子、林祐介、ギアン・ジョシュア・リワグ				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である半藤径子は、美容師、ネイリスト、カラーコーディネーター、コスメコンシェルジュの業務に従事。／講師である林祐介は、フリーランスのフォトグラファーとして従事。／講師であるギアンは、インフルエンサーとして活動中。				
授業の目標および概要	【ヘアメイク】自分の個性を見つめ直し、自己をブラッシュアップしたパーソナルスタイリングをする。 【フォトワーク】写真撮影の基本のとなる知識を、スマートフォンでの撮影を通して学ぶ。被写体を魅力的に見せるテクニックを覚える。 【プロモーション】新たな販売方法に対する抵抗をなくし、オンライン上の販売、SNSを使用したPR方法を実技で学ぶ				
使用教材・教科書等	【ヘアメイク】メイク道具、ヘアアイロン他ヘアの道具、タオル、鏡、iPad等 【フォトワーク】スマートフォン・その他必要なものがある場合は別途連絡 【インフルエンサー論】iPad				
成績評価方法	【ヘアメイク】課題＋授業態度の平均 【フォトワーク】課題100％ 【プロモーション】課題100％				
授 業 計 画					
【ヘアメイク】 1. スキンケア・ベースメイク・ポイントメイク（眉） 2. スキンケア（復習）・フェイシャルマッサージ・ベースメイク（復習）・ポイントメイク（アイメイク、チーク、ハイライト&シャドー、リップ） 3. お悩み解消テクニック・自分にあったメイク・ネイルケアカラー 4. イメージとは・イメージ別メイクの方法と実際・好感度の高いヘアメイク 5. 自己の魅力を生かしたヘアメイク 服に合わせてトータルコーディネート・写真撮り 【フォトワーク】 1. シュチュエーション（状況）を生かして撮影をする 2. アングル・ポジション・ディスタンスを意識して撮影をする 3. レンズの効果を利用して撮影をする 4. 光の種類と効果を意識して撮影をする 5. ポージングや小物の効果を意識して撮影をする 【プロモーション】 1. インフルエンサーとしてのSNS運用について 2. 自己分析、SNSでの発信ノウハウ					

科目名	特別講義Ⅱ				
時間数	20時間(10コマ)		科目コード	2025FB215	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	ファッションビジネス科2年				
担当教員名	森田豊樹・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	－				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100％）				
授 業 計 画					
1．マスコミ社会学 織研新聞の記事からファッション業界の現状、問題点、課題を理解し、自身の進路に対する指標とする。					
2．コレクション情報 パリ、ミラノ、ニューヨーク、東京のコレクションについて知る					
3．販売実務（実店舗編） 実店舗での販売実務者から、実査の店舗での仕事の在り方及び運用を学ぶ。					
4．販売実務（ECサイト・SNS編） ECサイトと運営及びSNSマーケティング実務者から、実店舗との連携と、サイトでの商品の紹介方法の実務を学ぶ。					
5．企業経営実務 経営者から経営の基本、独立起業について、資金調達、融資、仕入、販売計画、在庫計画、商品計画、店舗計画など、将来独立起業に向けた展望を学ぶ。					

科目名	Webデザイン				
時間数	50時間(25コマ)			科目コード	2025MD専08
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	実習
学科（コース）・学年	マーチャンディング 専攻科				
担当教員名	今井利匡				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務に15年以上携わった実績を踏まえ、グラフィックデザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	CGソフトの基本操作及び応用を習得する。 グラフィックデザインの基礎・考え方を学び、課題を通してイメージを具現化できる技術の習得を目指す。 WEBデザインにおける効果的なグラフィックデザインを習得する。				
使用教材・教科書等	Adobe ILLUSTRATOR・PHOTOSHOP iPad・USBメモリ				
成績評価方法	課題 100% (平均点)				
授 業 計 画					
1. グラフィックデザインの基礎 レイアウト・配色の基礎、デザインコンセプト作成方法、 画像生成AIの基礎等、グラフィックデザインに必要な知識を学ぶ					
2. WEBバナー、オリジナルブランドロゴ作成 バナーの作り方、ブランドロゴの作成方法等WEBにおけるグラフィックデータの基礎を学ぶ ※webshopとの連携					
3. Illustrator・Photoshop応用 Illustrator・Photoshopの操作技術の向上、応用方法を学ぶ					
4. プレゼン資料の作り方 わかりやすく、美しいプレゼンデータの作り方を学ぶ					
5. WEBサイト用商品 商品の作り方、デザイン方法、業者への入稿方法を学ぶ ※webshopとの連携					

科目名	マーチャンダイジング論				
時間数	120時間(60コマ)		科目コード	2025MD専01	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	マーチャ ^ン ダ ^イ ジ ^ン グ ^論 専攻科				
担当教員名	森田豊樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD（ブランドリーダー）職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD（ブランド責任者）及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	商品企画についての理解と、演習 計数管理演習による利益計画理解 デザインの定義、分野を知る アイテムごとの種類、シルエット、構造とその意味、機能、バランスについての理解 生産管理業務を知る				
使用教材・教科書等	教科書.筆記用具				
成績評価方法	試験・出席率の合計平均				
授 業 計 画					
オリエンテーション マーチャンダイジングとマーケティング 商品企画 計数管理演習 デザインの定義・分野、近代デザインとアパレルデザイン等 服種毎のシルエット、構造とその意味、機能、バランスについての理解 生産管理業務					

科目名	フィールドマーケティング				
時間数	150時間(75コマ)			科目コード	2025MD専02
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	マーチャングデザイン専攻科				
担当教員名	山田涼雅				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田涼雅は、アパレルブランドにて販売員、副店長を担当しSNSマーケティングやEC管理、バイヤーを行う。 アパレルブランドも展開しており得た実績を踏まえ実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	【目標】 企画やブランドディレクターを目指すための力を身につける授業。 個々の好みだけではなく、他テイストへの視野も広げ、個性やスキル、ブランドらしさを引き延ばしていきます。				
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、Maison Al				
成績評価方法	課題100%				
授 業 計 画					
【1回目】オリエンテーション 【2～4回目】オリジナルブランド企画、立ち上げ 【5.6回目】市場調査、フィールドワーク①(裏原宿方面)ソウルバイイングに向けリサーチ 【7回目】市場調査、フィールドワーク②(恵比寿方面) 【8回目】ソウル滞在、バイイング研修 【9.10.11回目】ソウルバイイング研修、商品・WEB・プレゼン準備 【12回目】市場調査、フィールドワーク③(表参道方面) 【13.14.15回目】ソウルバイイング研修、商品・WEB・プレゼン準備 【16回目】ソウルバイイング研修プレゼン 【17.18回目】市場調査、フィールドワーク③(銀座方面) 【19.20回目】市場調査、フィールドワーク④(青山方面) 【21.22回目】市場調査、フィールドワーク⑤(渋谷・三茶方面) 【23.24回目】新店舗企画案①②、ブランドイメージ・企画・店舗案 【25.26回目】市場調査、フィールドワーク⑥(代官山方面) 【27.28回目】新店舗企画案③④、アイテム・シーズン・ショップイメージ 【29.30回目】市場調査、フィールドワーク⑦(新宿方面) 【31.32回目】新店舗企画案⑤⑥、全体プレゼン準備 【33回目】新店舗企画案⑦、全体プレゼン					

科目名	シーズンプランニング				
時間数	120時間(60コマ)		科目コード	2025MD専03	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	マーチャнда イヅング 専攻科				
担当教員名	森田豊樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD（ブランドリーダー）職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD（ブランド責任者）及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	現代ファッションビジネスの状況を理解し、この後現れるであろう新しいファッションビジネススタイルの提案と、SDGsの17の開発目標に対して、ファッションの力で解決する方法はないか仮説を立て、検証し、立証する。これを論文として制作し、発表する。				
使用教材・教科書等	i P a d				
成績評価方法	出席率、卒業論文の内容、プレゼンテーションの平均				
授 業 計 画					
オリエンテーション SDG s についてのレクチャー 市場調査 検討 コンセプト設計 仮説作成 検証 論文作成実習 中間プレゼンテーション 利益計画 プレゼンテーション用資料作成 修正 最終調整					

科目名	SNSプロモーション			
時間数	50時間（25コマ）		科目コード	2025MD専04
必・選の別		開講時期	授業の形式	
学科（コース）・学年	マーチャンダ イジ ング 専攻科			
担当教員名	山田涼雅			
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である山田涼雅は、アパレルブランドにて販売員、副店長を担当しSNSマーケティングやEC管理、バイヤーを行う。 アパレルブランドも展開しており得た実績を踏まえ実務者の観点から授業を行う。			
授業の目標および概要	【目標】 SNSマーケティング担当としてのスキルやプロモーション能力を向上。 実践を行いながら、即戦力となる人物を目指す。			
使用教材・教科書等	スマートフォン、iPad、アップルペンシル、Maison AI			
成績評価方法	出席率100％			
授 業 計 画				
【1回目】 オリエンテーション 【2～15回目】 SNSリサーチ 【15～25回目】 オリジナルブランドSNSPR				

科目名	ディスプレイⅢ				
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2025MD専05	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	マーチャングデザイン専攻科				
担当教員名	萩原充子				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である萩原充子は、フリーランスとしてディスプレイとVMD業務に25年以上携わった実績を踏まえ、ディスプレイの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ディスプレイテクニックの応用力を習得。 グリーンホール前のWDを使い、企画～プラン～立ち上げを年4回行う。 製作はグループワークで行い、協調性、リーダー力、現場力を養う。 卒業後に社会の即戦力となる人材育成。				
使用教材・教科書等	各自パソコン iPad 講師持参参考書				
成績評価方法	出席100%				
授 業 計 画					
1. ディスプレイデザイン 講義 …事例からアイデア抽出 …年間販促計画とVMD/ディスプレイ 2. WDディスプレイ実習 企画立案は個人またグループ、コンペで1作品に絞り、ショーウィンドーを全員で立ち上げる …テーマ①「サマーフェスタ」 実習 コンセプト、イメコラ、ラフプラン、見積作成 WDオブジェ製作、立ち上げ …テーマ②「FWファッション」 実習 コンセプト、イメコラ、ラフプラン、見積作成 WDオブジェ製作、立ち上げ …テーマ③「クリスマス」 実習 コンセプト、イメコラ、ラフプラン、見積作成 WDオブジェ製作、立ち上げ …テーマ④「SSファッション」 実習 コンセプト、イメコラ、ラフプラン、見積作成 WDオブジェ製作、立ち上げ					

科目名	ゼミナール				
時間数	120時間(60コマ)			科目コード	2025MD専06
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	マーチャнда イヅング 専攻科				
担当教員名	森田豊樹				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である森田豊樹は、アパレルメーカー、(株)バツにおいて、営業職、生産管理職、MD（ブランドリーダー）職、経営計画室において9年以上携わった実績を踏まえ、MD（ブランド責任者）及び経営計画責任者の実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	社会人基礎力の習得のための、トレーニング、実験、個人研究 個別研究のためのリサーチ				
使用教材・教科書等	筆記用具				
成績評価方法	出席率、個人研究結果の平均				
授 業 計 画					
オリエンテーション 企業と組織 個別研究テーマ検討 ビジネスプラン 企業研究 ディベートトレーニング リテールマーケティング演習 ファッション商品知識 ライセンスビジネス、知的所有権 経営効率 ビジネス法知識 総括					

科目名	Webshop管理				
時間数	60時間(30コマ)		科目コード	2025MD専07	
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	マーチャング・デザイン 専攻科				
担当教員名	今井利匡				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である今井利匡は、企業のインハウスデザイナー及びフリーランスとしてグラフィックデザイン業務、web運営に15年以上携わった実績を踏まえ、グラフィックデザイナーの実務者の観点から授業を行う。				
授業の目標および概要	ECの基礎的な知識の習得 ECサイトの作成・運営方法の基礎的かつ実務的な知識を身につける ECにおける商品の流れを把握し、顧客管理等の必要性を確認 販促、SEOの対策方法の知識を習得				
使用教材・教科書等	PC・iPad・電卓（スマートフォン可）・USBメモリ				
成績評価方法	課題 100%（平均点）				
授 業 計 画					
1. EC概要 ECサイトの概要及び現状のECサイトのあり方を学ぶ					
2. 販売基礎 費用対効果・減価率等の物販の基礎を学ぶ					
3. ショップ・ブランドコンセプト作成 オリジナルショップ・ブランドのコンセプトの作り方を学ぶ					
4. ストア構築 ストアのデザイン・ページ作成を学ぶ					
5. 商品構成 商品の作り方・撮影方法・採寸・構成表の作り方等を学ぶ					
6. ショップ管理・物流 ECサイトの運営方法・各種書類作成・販売から発送までの業務を学ぶ					
7. 顧客管理・販促方法 顧客管理・メール対応・クレーム対応・販売促進の方法・SEO対策等について学ぶ					
8. プレゼン					

科目名	英会話Ⅲ				
時間数	50時間(25コマ)		科目コード	2025MD専09	
必・選の別	必修	開講時期	後期	授業の形式	講義・実習
学科（コース）・学年	マーチャング・デザイン 専攻科				
担当教員名	渡辺聡彦				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である渡辺聡彦は、英会話スクール経営。各種学校、英会話専門塾、官公庁や各種企業からの依頼・オーダーに合わせ、文法、英会話をはじめ、英検・TOEIC・TOEFLなどの試験対策を行い、10年以上に渡り、1,000人以上の日本人・外国人に英語指導。				
授業の目標および概要	出来るだけ楽しく英語を学び、日常生活等、身近で簡単な事から英語で話せるようにし、英語での接客・対応が出来るように学ぶ。ファッション関連用語や有名ブランドの英語発音を知り、発音出来る様にする。				
使用教材・教科書等	渡辺制作オリジナル教材（iphoneかipad、又はスクリーン使用）				
成績評価方法	出席80%、課題20%				
授 業 計 画					
1. ファッションに関する単語、ブランドの発音を知り発音できるようにする。 2. 日常生活で使えるような簡単な単語、フレーズから学び、使えるようにしていく。 3. 間違いを恐れず、英語を話す、使う、考える習慣をつける様な環境作りの推進。 4. 言いたいことを英語で言えるようにする。 5. 高校までに習った文法を学び直す。					

科目名	BVMD II				
時間数	60時間(30コマ)			科目コード	2025MD専10
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	マーチャン ^ダ イ ^ン グ 専攻科				
担当教員名	大方和則				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	講師である大方和則は、(株)ハバダッシュリーにてマネージャーとして商業施設や立地戦略などを中心とした広義のVMDの業務に10年以上携わった実績を踏まえつつ、現在は東京、大阪、名古屋、東海、四国、九州と全国の様々なエリアでの講義や取材経験を生かしつつVMDを立地戦略の視点から授業を行う。				
授業の目標および概要	単にショップのVMD構成やテクニックではなく、マーケティングにおいてマクロ的な街やエリアの潮流と、トレンド等のミクロな視点を、商業施設や、路面店という立地戦略と共に広い視点で学ぶ。 講義の半分はファッション業界の最新のニュースを理解し、残り半分はその知識をベースにVMDの意図や狙いをビジネス的な視点で理解する。				
使用教材・教科書等	業界専門誌・各種メディア・現場の写真・動画 デジタルリテラシー向上の為、ペーパーの配布はしません。各自IPAD持参すること。				
成績評価方法	授業内課題提出70％ 授業態度30％（出席率・参加意識）				
授 業 計 画					
1. ファッション業界の現状 VMDの重要性			16. 2025AWトレンド		
2. 2025年注目の商業施設 2025SSトレンド			17. 1 0 月の各商業施設のVMD戦略		
3. 最新のF B ニュース、5 月の各商業施設のVMD戦略			18. 1 0 月の各商業施設のVMD戦略		
4. 最新のF B ニュース、5 月の各商業施設のVMD戦略			19. 1 0 月の各商業施設のVMD戦略		
5. 最新のF B ニュース、5 月の各商業施設のVMD戦略			20. 1 0 月の各商業施設のVMD戦略		
6. 最新のF B ニュース、5 月の各商業施設のVMD戦略			21. 1 1 月の各商業施設のVMD戦略		
7. 最新のF B ニュース、6 月の各商業施設のVMD戦略			22. 1 1 月の各商業施設のVMD戦略		
8. 最新のF B ニュース、6 月の各商業施設のVMD戦略			23. 1 1 月の各商業施設のVMD戦略		
9. 最新のF B ニュース、6 月の各商業施設のVMD戦略			24. 1 2 月の各商業施設のVMD戦略		
10. 最新のF B ニュース、6 月の各商業施設のVMD戦略			25. 1 2 月の各商業施設のVMD戦略		
11. 最新のF B ニュース、7 月の各商業施設のVMD戦略			26. 1 2 月の各商業施設のVMD戦略		
12. 最新のF B ニュース、7 月の各商業施設のVMD戦略			27. 1 月の各商業施設のVMD戦略		
13. 最新のF B ニュース、7 月の各商業施設のVMD戦略			28. 1 月の各商業施設のVMD戦略		
14. 最新のF B ニュース、8 月の各商業施設のVMD戦略			29. 1 月の各商業施設のVMD戦略		
15. 最新のF B ニュース、9 月の各商業施設のVMD戦略			30. 1 月の各商業施設のVMD戦略		

科目名	特別講義Ⅲ				
時間数	10時間(5コマ)		科目コード	2025MD専11	
必・選の別	必修	開講時期	通年	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	マーチャнда イジ ング 専攻科				
担当教員名	森田豊樹・各回ゲスト講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール	ー				
授業の目標および概要	現場で活躍する講師を迎え、ファッション業界の最新の動向を知るとともに、普段の授業だけでは学ぶことのできない幅広い知識を身につける。				
使用教材・教科書等	特になし				
成績評価方法	授業への出席（100％）				
授 業 計 画					
1．マスコミ社会学 織研新聞の記事からファッション業界の現状、問題点、課題を理解し、自身の進路に対する指標とする。					
2．コレクション情報 パリ、ミラノ、ニューヨーク、東京のコレクションについて知る					
3．販売実務（実店舗編） 実店舗での販売実務者から、実査の店舗での仕事の在り方及び運用を学ぶ。					
4．販売実務（ECサイト・SNS編） E Cサイトと運営及びSNSマーケティング実務者から、実店舗との連携と、サイトでの商品の紹介方法の実務を学ぶ。					
5．企業経営実務 経営者から経営の基本、独立起業について、資金調達、融資、仕入、販売計画、在庫計画、商品計画、店舗計画など、将来独立起業に向けた展望を学ぶ。					

科目名	就職対策				
時間数	10時間(5コマ)			科目コード	2025MD専12
必・選の別	必修	開講時期	前期	授業の形式	講義
学科（コース）・学年	マーチャング イング 専攻科				
担当教員名	森田豊樹・外部講師				
教員の実務経験の有無と 該当教員のプロフィール					
授業の目標および概要	就職活動前からの行動指導・企業研究 自己分析・自己PR エントリーシート指導 グループディスカッション対応 面接対応				
使用教材・教科書等	i P a d				
成績評価方法	授業への出席（100％）				
授 業 計 画					
就職活動前からの行動指導・企業研究 自己分析・自己PR エントリーシート指導 グループディスカッション対応 面接対応					